

# 大分教区堅信授業案

【南宮崎教会編】



## 堅信式に向けての準備の祈り

※家族と一緒に、またできれば代父母の方と一緒に唱えましょう。

※代父母の方は別の場所であっても受堅者のために唱えてください。

### 「初めの祈り」

すべてを造り、治められる神よ、

いつくしみ深いみ手に中で始めるこの集いを祝福し、

み旨を行うことができるよう、わたしたちに知恵と勇気を授け、導いてください。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

### 「堅信を準備する者の祈り」

すべてのものづくり主である神よ、

堅信の秘跡を準備しているわたしたちの上に聖霊を遣わしてください。

あなたの恵みによって自分を知る知恵を、

あなたの働きを理解する聡明さを、

毎日の生活におけるより良い判断を、

いつも正しいことを実行する力を、

すべてを御摂理のうちに理解する知識を、

あなたにすべてを委ねる信仰を、

そして、あなたを畏れ敬う心を与えてください。

この準備の期間を通して出会う仲間と素晴らしい友情を結ぶことができるように助けてください。

この準備のために協力してくれる家族や教会の信徒の方々に、あなたの豊かなお恵みをお与えください。

そして、わたしたち一人ひとりが、あなたの望まれる道を見出すことができますように。

これからの人生の道をあなたの召し出しに答えながら、大人のキリスト者としてイエス・キリストと共に生き、救いの福音をすべての人に伝えていくことができるように、守り、導いてください。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

### 「主の祈り」、「アヴェ・マリアの祈り」、「栄唱」

### 「終わりの祈り」

恵みの源である神よ、

感謝と賛美のうちにこの集いを終わります。

わたしたちの働きの実りが、神の国に役立つものとなりますように。

わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

# はじめに

---

南宮崎教会のカテキスタたちは、堅信の秘跡を受ける子どもたちの養成に役立つこのマニュアルを何年にもわたって作成し、使用してきました。

このマニュアルは、勉強だけにとどまらず、また、子どもだけでなく、カテキスタや保護者にとっても体験的なものとして構成されています。

特に、すべての面で急速な成長の段階にある子どもたちの身体的、精神的な状態が考慮されていることは注目に値します。これらを考慮に入れることで、自分の精神生活が日常生活や社会そのものに影響を与えていることに子ども自身が気づくための広い視野が開かれます。

彼らの体験の分かち合いは、カテキスタによって導かれる神のみことばの光によって映し出されます。ここではカテキスタが重要な役割を果たします。分かち合った経験とその意味を読み取って、その日のテーマに関連付ける必要があるためです。

扱われているテーマは、カテキズムのための基礎と、教会の現在の歩みを見つけるための基礎を提示します。その結果、私たちの普遍的教会と地元の教区と小教区へ向けて、私たちの心と精神を開く力を授けてくれます。

話し合ったテーマの流れは、堅信の秘跡を通して私たちが頂く賜物によって、神が私たち一人ひとりをご自分の弟子と呼んでくださることが分かった時、堅信の秘跡の豊かさに気づくように私たちを導きます。聖霊を通して、私たちは他者に仕える人となるように召されていることを悟り、自分がいる現実の中でよりよい世界のために戦うのです。

それぞれの集いは、神が私たちに与えてくれた偉大な賜物を発見することにつながります。したがって、それぞれの集会では一つひとつをカードに書き留めておくことが大切です。

カードに書かれていること以上に、それぞれの心に深いメッセージが刻まれており、やがて神は実を結んでくださると確信しています。

実際に、このコースに参加し、このマニュアルを使用した後、何人かの子どもたちは、神が予想以上の実のりを与えて下さったことに気づきました。

堅信の秘跡は、私たちの信仰と喜びを、家族、友人、教区、教会全体、そしてとりわけ小教区の家族と共有するための扉を開きます。

このマニュアルが、教会という家族である私たちの信仰を深めるための道具となりますように。

2021年5月

南宮崎教会主任 ロペス神父

## 本書活用のお願い

本書は、「大分教区堅信準備要領」「大分教区堅信指導計画」に基づき、南宮崎カトリック教会で行った、最初の〈カテキスタによる中高生の堅信準備〉の記録です。また本書は、「小教区のカテキスタが堅信準備を実践する際に役立てていただきたい」という視点でまとめました。本書掲載の第1クールは、1年間の養成を受けた堅信カテキスタ8名にとって初回実践でした。見返すと未熟な点や不足部分も多々あります。現在私達は、第2クールの堅信準備の半分以上を過ぎたところです。今私達も改訂しながら実践しています。どうか、それぞれの小教区の状況により、また皆様の気づきにより本書を自由に改訂し、より良い堅信準備にご活用ください。そして、皆様を通して学んだ人たちに豊かな聖霊が注がれ、堅信に導かれることを祈っております。

南宮崎カトリック教会 堅信カテキスタ一同

## 活用上の留意点

【準備】 中高生担当と特別講師カテキスタとのチームティーチング制（2～3名）で行います。そこで開始前（2～3月）にカテキスタが集まり、案を基に内容の確認をします。

案の作成：受験生がいる場合、推薦入試が始まる夏までに堅信式ができるよう計画する。  
確認事項：堅信とは何かを学んだ上で、受堅の選択を本人がする（南宮崎オリジナル部分）  
（※第1クールは全員が堅信を受けました。）  
クリスマス前の12月は“ゆるしの秘跡”（南宮崎オリジナル部分）  
〈単元Cステップ2：死と復活によって〉は復活祭の直前に実施  
中高生担当以外のカテキスタ（特別講師）が参加できる単元、日程の調整

毎回、実施の2週間前に、中高生担当とその回の特別講師で、打ち合わせをします。

打ち合わせ項目：内容、準備物、時間配分、役割分担など  
実施までの準備：修正した授業案、レジメ、配布資料、使用教材、飲物やお菓子など  
参加の呼びかけ：第1回～日程表を配布する。必要時保護者に直前連絡を入れる。

【実施】参加者：中高生、保護者（任意）

スタッフ：神父様、シスター、中高生担当、その回の特別講師（カテキスタ）

気づいた事への対応

→〈例〉マイ聖書を持っていないことが判明。購入し次回全員に配布。

欠席者には、別途補講日程を組み、中高生担当が伝達講習をします。

【終了後】カードの感想を記録→次回打ち合わせで、達成度を特別講師と共有。

## 堅信準備 日程表

| 回数 | 月日     | 曜日         | 単 元                         | 内 容   | 主担当                        |  |
|----|--------|------------|-----------------------------|-------|----------------------------|--|
|    |        |            | ご復活徹夜祭 ( / 聖木、 / 聖金、 / ご復活) |       |                            |  |
| 1  | 月 日    |            | 単元A 語りかける神                  | ステップ1 | 自分を見つめる①                   |  |
| 2  | 月 日    |            |                             |       | 自分を見つめる②                   |  |
| 3  | 月 日    |            |                             | ステップ2 | 神からのメッセージに気づく              |  |
| 4  | 月 日    |            | 単元B 神に聴く                    | ステップ1 | モーセの召命物語を読む                |  |
|    | 8月     |            | 中高生長崎キャンプ・宮崎キャンプ            |       |                            |  |
| 5  | 月 日    |            | 単元B 神に聴く                    | ステップ2 | 聖書の読み方を習得する                |  |
| 6  | 月 日    |            |                             | ステップ3 | すべてを破壊する罪                  |  |
| 7  | 月 日    |            | 単元C 救い主<br>イエス・キリスト         | ステップ1 | ことばと業によって<br>神の国の福音を告げるイエス |  |
| 8  | 月 日    |            | ご降誕への準備                     |       | こころの準備                     |  |
|    | 12月24日 |            | クリスマス・ミサ (12/25ご降誕)         |       |                            |  |
| 9  | 月 日    |            | 単元D キリストは<br>わたしたちを<br>派遣する | ステップ1 | 聖霊の降臨によって誕生した教会            |  |
| 10 | 月 日    |            |                             | ステップ2 | 堅信の秘跡①                     |  |
| 11 | 月 日    |            |                             |       | 堅信の秘跡②                     |  |
| 12 | 月 日    |            | 単元C 救い主<br>イエス・キリスト         | ステップ2 | 死と復活によって…                  |  |
|    |        |            | ご復活徹夜祭 ( / 聖木、 / 聖金、 / ご復活) |       |                            |  |
| 13 | 月 日    |            | まとめ                         |       | 堅信への思いをまとめる                |  |
| 14 | 月 日    |            | 単元D キリストは<br>わたしたちを<br>派遣する | ステップ3 | 直前の準備                      |  |
| 15 | 月 日    | 前日の<br>土曜日 | リハーサル                       |       | 堅信式のイメージ化と役割分担             |  |

19:00～ミサ、19:50～導入、20:00～学習、20:50～お茶、21:00終了予定

# 第1回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|             |   |  |   |   |  |
|-------------|---|--|---|---|--|
| 単元A         | 語りかける神  | 単元の目標  | 自分の内面を見つめることによって、語りかけておられる神に気づく   |   |  |
| ステップ1       | 自分を見つめる①  | ステップ1のポイント   | 自分の現状、喜びや苦悩に目を向け、自分自身について考える  |   |  |
| 本日の目標       | 1. 中高生とカテキスタが仲良くなる<br>2. 堅信プログラムを理解する<br>3. 今の自分を見つめる                       |  |   |   |  |
|             | 担当  | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容  | 留意点   |  |
| 導入<br>10分   |   | 全員で「初めの祈り」<br>一人ずつ「今日良かったこと」   | 祈りの時を持つ<br>今までの中高生の雰囲気を保つ<br>保護者は別室に入る  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・祈りのプリント</li> <li>・ファイル</li> <li>・カード</li> </ul> |  |
| 展開I<br>15分  |   | カードに氏名・日付・テーマ記入<br>カード裏に自己紹介の内容を書く<br>一人ずつ自己紹介していく<br><br>信者名簿(籍)で洗礼日を確認する | 単元とステップを意識させる<br>目標1→自己紹介を説明する<br>・今興味のあること<br>・洗礼名など   | 保護者(別室にて)自己紹介<br>・自分の堅信について<br>・子どもへの思い<br>・教会への思い<br>・洗礼名について                          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お茶とお菓子の準備</li> <li>・和やかな雰囲気での自己開示を促す</li> <li>・信者名簿</li> <li>・保護者への配布資料(備考参照)</li> </ul> |
| 展開II<br>10分 |   | 日程表を見て今から学ぶ内容を確認する<br><br>カード「堅信の勉強を始める今の気持ち」を書く                           | 目標2→日程表の説明<br>・今までのやり方との違いを伝える<br>目標3→「堅信の勉強を始める今の気持ち」をカードに書かせる   | 保護者の役割<br>・励まし、参加を促す<br>・見守り、送迎<br>・家で祈ることを奨める<br>代父、代母の確認                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日程表</li> <li>・気負いすぎないように注意する</li> <li>・保護者に強制しない</li> </ul>                              |
| まとめ<br>15分  |   | 今日の感想を発表<br>「堅信を準備する者の祈り」を唱える<br>神父様、シスターの話を聞く<br><br>全員で「終わりの祈り」          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者合流</li> <li>・温かく聞く姿勢を作る</li> <li>・家でも祈ってほしい旨を伝える</li> <li>・助言を神父またはシスターに求める</li> </ul> |   |  |
| 備考          | 初回は、保護者にも参加していただくよう事前に呼びかける。また、事前に、中学生での堅信についての疑問もあったので、堅信準備要項の1から4ページを当日配布 |  |   |   |  |
| 評価          |   |  |   |   |  |

# 第1回 堅信準備

20 /

担当／

|       |   |            |                                 |
|-------|---|------------|---------------------------------|
| 単元A   | 語りかける神  | 単元の目標      | 自分の内面を見つめることによって、語りかけておられる神に気づく |
| ステップ1 | 自分を見つめる①  | ステップ1のポイント | 自分の現状、喜びや苦悩に目を向け、自分自身について考える    |
| 本日の目標 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中高生とカテキスタが仲良くなる</li> <li>2. 堅信プログラムを理解する</li> <li>3. 今の自分を見つめる</li> </ol>                   |            |                                 |
| 初めに   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「初めの祈り」</li> <li>2. 「今日良かったこと」</li> </ol>   |            |                                 |
| I     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. カードの説明</li> <li>2. 自己紹介</li> </ol>  |            |                                 |
| II    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日程表を見て、今から学ぶ内容を確認しよう</li> <li>2. カードに「堅信の勉強を始める今の気持ち」を書こう</li> </ol>                        |            |                                 |
| まとめ   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今日の感想</li> <li>2. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう</li> <li>3. 神父様、シスターの話</li> <li>4. 「終わりの祈り」</li> </ol> |            |                                 |

## 《第1回》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価 (2018.4～2019.6)

- ・ちょっと理解できない (中1)
  - ・まったくもって分かりません (中2)
  - ・正直よくわからない。漢字を見るに「堅」く「信」じるといった意味ではないかと思う (中3)
  - ・よくわかんないけど、頑張る (中3)
  - ・「堅信」と聞いてもあまりピンとこないし、自分は堅信式を受けたいのかと聞かれても、即答することはできない。それでもこれから一年半「堅信とは何か」というテーマをもとに勉強していった理解を深めていくことで考えも変わることができたらいいなと思う (高2)
- 

**【担当】** 子～親と別れたことで、子供同士の協力や、いつもと違う姿も見られた。まだ、堅信が分からないという反応。

親～事前に、中学生での堅信についての疑問もあったので、堅信準備要項の1から4ページを、当日配布した。

*Memo*



## 第2回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|   |   |   |   |         |         |   |
|---|---|---|---|---------|---------|---|
| 単元A                                       | 語りかける神  | 単元の目標   | 自分の内面を見つめることによって、語りかけておられる神に気づく   |         |         |   |
| ステップ1                                     | 自分を見つめる②  | ステップ1のポイント  | 自分の現状、喜びや苦悩に目を向け、自分自身について考える  |         |         |   |
| 本日の目標                                     | 1. 自分の今の喜びや悩みに、神様が関与されていることに気づく。  |   |   |         |         |   |
| 担当  | 中学生の活動  | カテキスタの指導内容  | 留意点   |         |         |   |
| 導入<br>10分                                 | 全員で「初めの祈り」<br>※ <u>神様との出会い</u><br>一人ずつ「今日良かったこと」                                  | 祈りの時を持つ<br>※ <u>神様との出会い</u> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・祈りのプリント</li> <li>・ファイル</li> <li>・カード</li> </ul>           |         |         |   |
| 展開I<br>15分                                | 幼児洗礼VS成人洗礼<br>テーマ～ <u>私にとっての神様</u> とはどんな存在か。<br>2つのグループに分かれて分かち合う                 | チーム発表   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数で行う</li> <li>・各チームの結果の分かち合いは設けず、帰路家族で話してもらう</li> </ul> |         |         |   |
|   |   | <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;">チームA 6名</td> <td style="width: 50%; border: none;">チームB 6名</td> </tr> <tr> <td style="border: none;">カテキスタ(リーダー)<br/>シスター 中3～高校生<br/>保護者<br/>※高学年</td> <td style="border: none;">カテキスタ(リーダー)<br/>神父様 中1～中2<br/>保護者<br/>※低学年</td> </tr> </table> |   | チームA 6名 | チームB 6名 | カテキスタ(リーダー)<br>シスター 中3～高校生<br>保護者<br>※高学年 |
| チームA 6名                                   | チームB 6名   |   |   |         |         |   |
| カテキスタ(リーダー)<br>シスター 中3～高校生<br>保護者<br>※高学年 | カテキスタ(リーダー)<br>神父様 中1～中2<br>保護者<br>※低学年   |   |   |         |         |   |
| 展開II<br>10分                               | 人生グラフの説明を聞き、カードに書く<br><br><u>神様を強く感じたところ</u> にマークをする                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人生グラフの書き方の説明</li> <li>・書き終わったら、神様を強く感じたところにマークをするよう促す</li> </ul> <p>※いじめの経験などシビアな問題、言いたくない事もあるので、あえて内容を発表せず、グラフを書くことで、自分と向き合う時間をつくる</p>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・平易な表現を用いる苦悩→悩み</li> </ul>                                 |         |         |   |
| まとめ<br>15分                                | 今日の感想をカードに書く<br>今日の感想を発表<br>「堅信を準備する者の祈り」を唱える<br>神父様、シスターの話を聞く<br><br>全員で「終わりの祈り」 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お菓子とお茶をいただきながら、感想を聞く</li> <li>・喜びの時も悩みの時も神様がそばにいる～歌の紹介(担当: )</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・お菓子とお茶</li> <li>・“足跡”の歌</li> </ul>                        |         |         |   |
| 備考  |   |   |   |         |         |   |
| 評価  |   |   |   |         |         |   |

## 第2回 堅信準備

20 /

担当／

|       |  |            |                                 |
|-------|--|------------|---------------------------------|
| 単元A   | 語りかける神   | 単元の目標      | 自分の内面を見つめることによって、語りかけておられる神に気づく |
| ステップ1 | 自分を見つめる②   | ステップ1のポイント | 自分の現状、喜びや苦悩に目を向け、自分自身について考える    |
| 本日の目標 | 1. 自分の今の喜びや悩みに、神様が関与されていることに気づく。   |            |                                 |
| 初めに   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「初めの祈り」</li> <li>2. 「今日良かったこと」</li> </ol>  |            |                                 |
| I     | 幼児洗礼VS成人洗礼<br>テーマ～私にとっての神様とは、どんな存在か。<br>グループに分かれて分かち合おう  |            |                                 |
| II    | 人生グラフをカードに書こう<br>人生の中で、神様を強く感じたのはどこだろう   |            |                                 |
| まとめ   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 今日の感想(カードに書く、発表する)</li> <li>2. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう</li> <li>3. 神父様、シスターの話</li> <li>4. 「終わりの祈り」</li> </ol> |            |                                 |



## 私の人生グラフ

☆ 今まで過ごしたことを思い出してグラフに記入してみましょう

・ 洗礼を受けたのは何歳でしたか？その時のことを覚えていますか？

楽しい・嬉しい

悲しい・苦しい

\* グラフがかけたら、「神様を感じた時」に印をつけましょう \*

～グラフを書いてみて感じたことや、今の思いなどを記入してみましょう～

## 「砂上の足跡」～Footprints in the Sand～

ある夜、私は夢を見た。

夢の中で、私は神とともに浜辺を歩いていた。

空には、私の人生のさまざまな場面がフラッシュのように映し出される。

それぞれの場面で、私は2人分の足跡が砂浜についているのを見た。

ひとつは私のもの、そしてもうひとつは神のものだった。

私の人生の最後の場面が映し出されたとき、私はそれまでの人生の足跡を振り返ってみた。

驚いたことに、何度も私の人生の中で足跡が1人分しかない時があることに気がついた。

そして、それは人生でもっとも暗く悲しい時期ばかりだったのだ。

私は神に尋ねた。

神様、あなたはおっしゃいました。

一度私があなたについていくと決めたなら、あなたはずっといっしょに歩いてくださると・・・

しかし、私がもっともつらい時期に、砂浜には1人分の足跡しかありませんでした。

なぜ私が最もあなたを必要としているときに、私からお離れになっていたのか理解できないのです。

神は応えた。

いとしい我が子よ。

私はお前がもっとも苦しい試練の最中にいるときにも決してそばを離れることはなかった。

1人分の足跡しかなかった時期には、私はお前を抱き上げて歩いていたのだ。



M・パワーズ

## 《 第2回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

- ・今日はAとBでグループに分かれ自分に対しての神様の感じ方をそれぞれで出し合ったことで、○君との結論が似ていたという部分や、母や皆さんのそれぞれの感じ方をしっかりイメージすることができました。僕は神様は試練のような、簡単に言い表せば最高裁判所の裁判官のような感じをしています。その問題に対してどう動くかどうするかなど、まあドラクエの戦闘みたいな感じのかなと思います。ただ人それぞれ神様はどう考えているのかどう感じているのか思っていることは別々だと思います。だからと言って人の考えを否定するのではなく人の思った神様はこうであって、自分の神様はこうであるということをしっかり考えればいいと思います。（中1）
- ・今日は、神様をいつ感じたかということを考えました。振り返ってみると、いろいろあり、あの時こうだったなと思っていたら、まとめるのが大変でした。（中2）
- ・班別で話し合った時に、シスターの話聞いて、とても深く、そしてシスターらしい話だと思った。自分もシスターのように、常に神様のことを考えて生きていきたいと思った。また、自分が苦しい時だけではなく、自分が幸せな時も、つらい時も神様のことを考えて、神様に感謝して生きたいと思いました。（中3）
- ・今日は、いつ神様を感じるかという、少し難しいことについて話し合いました。私は、普段ちょっと嫌なことがあった時ぐらいにしかあまし思い出さなくて、今日思い出してみても、いつ、どんな時に感じるなあということは、あんまり分かんなかったんですけど、でもいつも神様は私達のすぐ近くで見守ってくれているような気がします。（中3）
- ・今日は神様の存在について考えました。私は幼児洗礼なので物心つく前から神様が私のそばにいます。日頃生活しているとなかなか神様を感じる事はありませんが、いつもどこかで見守ってくれているんだろうなと感じる瞬間は時々あります。今日はシスターからステキな言葉をいただきました。「自分ではわからないけれど神様は答えを知っている」（高2）

---

**【担当】** Aチームは、中三以上で慣れているせいか、シスターに質問も出ていた。Bチームは低学年だが二人が似た考えをしっかりと持っていて驚かされた。

# 第3回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|             |   |   |   |  |
|-------------|---|---|---|--|
| 単元A         | 語りかける神  | 単元の目標   | 自分の内面を見つめることによって、語りかけておられる神に気づく   |  |
| ステップ2       | 神からのメッセージに気づく   | ステップ2のポイント  | 人間は啓示によって神に聞くことができることを理解する。   |  |
| 本日の目標       | 1. 神の声は、①自然②良心③聖書の中にあることがわかる。<br>2. イエス様の掟は、私の幸せになることに気づく。<br>3. 十戒は、神の愛と人への愛であることがわかる。 |   |   |  |
|             | 担当  | 中学生の活動  | カテキスタの指導内容  | 留意点  |
| 導入<br>10分   |   | 全員で「初めの祈り」<br>※ <b>神様との出会い</b><br>一人ずつ「神様を感じたこと」                              | 祈りの時を持つ<br>※ <b>神様との出会い</b> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く   | ・祈りのプリント<br>・ファイル<br>・カード                      |
| 展開I<br>20分  |   | 神の声はどこにあるか考える<br>①自然～ポスターを見る<br>②良心～考えてカードに書く<br>発表<br>③聖書～マーカーを引く<br>まとめを聞く  | 神の声が①自然②良心③聖書の中にあることに気づかせる。<br>①自然～ポスターで説明<br>②良心～「他の人の為になることをした体験」と「その時どう感じたか」の想起を促す<br>※自分の為(エゴ)との区別をする<br>発表～中高生のみ、親は感想の時に。<br>③聖書～(最も重要な掟)のイエス様の言葉にマーカーを引くよう促す<br>まとめ～①②③すべてがつながっている<br>イエスの掟は私の幸せになる | 自然のポスター<br>プリント<br>(マタイ22.34-40)<br><br>朗読～保護者 |
| 展開II<br>10分 |   | プリントに色分けをする   |   | プリント(十戒)                                       |
| まとめ<br>20分  |   | 今日の感想をカードに書く<br>今日の感想を発表<br>「堅信を準備する者の祈り」を唱える<br>神父様、シスターの話を聞く<br>全員で「終わりの祈り」 | ・お菓子とお茶をいただきながら、感想を聞く<br>・神の声に耳を傾け目を開いて、イエス様を探しましょう。<br>神様はいつもあなたのすぐそばにいます。   | ・お菓子とお茶  |
| 備考          |   |   |   |  |
| 評価          |   |   |   |  |

# 第3回 堅信準備

20 /

担当／

|       |   |            |                                 |
|-------|---|------------|---------------------------------|
| 単元A   | 語りかける神  | 単元の目標      | 自分の内面を見つめることによって、語りかけておられる神に気づく |
| ステップ2 | 神からのメッセージに気づく   | ステップ2のポイント | 人間は啓示によって神に聞くことができることを理解する。     |
| 本日の目標 | 1. 神の声は、①自然②良心③聖書の中にあることがわかる。<br>2. イエス様の掟は、私の幸せになることに気づく。<br>3. 十戒は、神の愛と人への愛であることがわかる。                           |            |                                 |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」  |            |                                 |
| I     | <b>神の声はどこにあるか考えよう</b><br>①自然～ポスターを見て<br>②良心～「他の人の為になることをした体験」と「その時どう感じたか」をカードに書こう<br>③聖書～〈最も重要な掟〉のイエス様の言葉にマーカーしよう |            |                                 |
| II    | <b>十戒を「神への愛」と「人への愛」に色分けしよう</b>  |            |                                 |
| まとめ   | 1. 今日の感想(カードに書く、発表する)<br>2. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>3. 神父様、シスターの話<br>4. 「終わりの祈り」                                    |            |                                 |

## 〈最も重要な掟〉

ファリサイ派の人々は、イエスがサドカイ派の人々を言い込められたと聞いて、一緒に集まった。そのうちの一人、律法の専門家が、イエスを試そうとして尋ねた。「先生、律法の中で、どの掟が最も重要でしょうか。」イエスは言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の掟である。第二も、これと同じように重要である。『隣人を自分のように愛しなさい。』律法全体と預言者は、この二つの掟に基づいている。」

マタイ 22.34-40

## 〈神の十戒〉 「神への愛」と「人への愛」

- 第1、私はあなたの主なる神。私の他に神があってはならない。
- 第2、あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
- 第3、主の日を心にとどめ、これを聖とせよ。
- 第4、あなたの父母を敬え。
- 第5、殺してはならない。
- 第6、姦淫してはならない。
- 第7、盗んではならない。
- 第8、隣人に対して偽証してはならない。
- 第9、隣人の妻を欲してはならない。
- 第10、隣人の財産を欲してはならない。



### 《 第3回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価 (2018.4～2019.6)

- ・ 今日の内容で僕は、特に『自然』という部分が深く感じました。僕のいただいた梅の木の花の写真は、たくさんのつぼみの中、咲いた花や、開きかけの花があるという感じで、神様が恵みをくださることで花が咲きほこるということで、神様がこの部分から『自然のありがたさというものを感じなさい』というメッセージを送って下さっているのかなぁと思いました。(中1)
- ・ 〈神の十戒〉では、「神への愛」と「人への愛」があり、しかも「神への愛」と「人への愛」の割合が3：7になっていて、人への愛の方が多く、やっぱり神様は人のことを愛して下さっているんだなと思いました。(中2)
- ・ 十戒が、ただの十個の掟ではなく、神への愛と、人への愛に分かれていることを、初めて知りました。また、自然、良心などは、神様の手によってできている事を改めて実感しました。(中3)
- ・ 私は、最も重要な掟「隣人を自分のように愛しなさい」というのをみて、神様もそのように生きてこられたので、自分もその通りに生きたいなぁと思いました。(中3)
- ・ 今日、自然、良心、聖書の3つの観点から様々な事を感じ考えました。その中でも私は、自然が一番心に残りました。日頃何気なく過ごしていると、部活、勉強、遊び、多くの事に忙しくてなかなか道の隅に生えているような花や草木に目をやることはありません。しかし、今回花の写真を見てこんなところにも生命があって生きているのは私達だけじゃないと思った。(高2)

.....

**【担当】** 自然や聖書についての発見があったとの感想が多くあった。良心については、カードに書いて発表したけど、感想にはあまり出てこなかった。受け身の授業形式でも、驚きや発見があった様子。

*Memo*

# 第4回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|            |  |  |   |
|------------|--|--|---|
| 単元B        | 神に聴く   | 単元の目標  | 神の言葉に耳を傾ける  |
| ステップ1      | モーセの召命物語を読む  | ステップ1のポイント   | 神に語りかけられた人がどのように神のことばを受け止めたか学ぶ  |
| 本日の目標      | 1. 神はずっとモーセに語りかけていた。その声を聴いて実行することで、自分や周囲の人の人生が大きく変わったことを知る<br>2. 神はいつも愛する人間みんなへ語りかけていることに気づく |  |   |
|            | 担当   | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容  |
| 導入<br>10分  |  | 全員で「初めの祈り」<br>※ <u>神様との出会い</u><br>一人ずつ「神様を感じたこと」   | 祈りの時を持つ<br>※ <u>神様との出会い</u> として「今日良かったこと」を考えるよう導く   |
| 展開Ⅰ<br>25分 |  | 前回の復習<br><br>モーセ物語「海が分かれた奇蹟」視聴<br>課題①モーセは神様の声をどこで聞いたか<br>課題②なぜモーセはエジプトに戻れたのか<br>発表<br>まとめ1                       | 「前回、神は“自然・良心・聖書”の中にいる」事を学びました。今日は“聖書”のモーセの話を見ます。<br>・視聴前に課題①②を伝えることで、神の声に耳を傾ける姿勢をつくる<br>・課題①は神様とのファーストコンタクト→展開2へ続く<br>※モーセすごろくをする。<br>・カードに課題①②を書き、発表<br>まとめ～本日の目標1 |
| 展開Ⅱ<br>10分 |  | 啓示とは、神が人間を愛し救うために、ご自分を示されたこと<br><br>①神に啓示を受けたミニモーセの話を書く<br>②ルカ15章「見失った羊」<br>まとめ2                                 | 啓示の説明<br>①ミニモーセ→カテキスタの体験談<br>・神とのファーストコンタクトが、日常場面であること<br>・何度も語りかけた神のことばの受け止め<br>②神が羊(人間)を愛している場面(朗読: )マーカー<br>まとめ～本日の目標2   |
| まとめ<br>15分 |  | 平凡な日常の中で神の姿を感じた事+今日の感想をカードに書く<br><br>「堅信を準備する者の祈り」を唱える<br>神父様、シスターの話を書く<br>全員で「終わりの祈り」<br>今日の感想を <u>自由に分かち合う</u> | ※平凡な日常の中で神の姿を感じた事が、神の呼びかけである<br>※ペトロ岐部神父の紹介<br>盛りだくさんだが、『神の声を聴き、実行した』ことに焦点を当てる<br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す  |
| 備考         | 楽しい雰囲気で行うことで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。  |  |   |
| 評価         |  |  |   |

## 第4回 堅信準備

20 /

担当／

|       |   |            |                                |
|-------|---|------------|--------------------------------|
| 単元B   | 神に聴く  | 単元の目標      | 神の言葉に耳を傾ける                     |
| ステップ1 | モーセの召命物語を読む   | ステップ1のポイント | 神に語りかけられた人がどのように神のことばを受け止めたか学ぶ |
| 本日の目標 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神はずっとモーセに語りかけていた。その声を聴いて実行することで、自分や周囲の人の人生が大きく変わったことを知る</li> <li>2. 神はいつも愛する人間みんなへ語りかけていることに気づく</li> </ol>                            |            |                                |
| 初めに   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「初めの祈り」</li> <li>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」</li> </ol>  |            |                                |
| I     | <p>前回の復習～神は“自然・良心・聖書”の中にいる<br/>         モーセ物語「海が分かれた奇蹟」を見よう<br/>         課題①モーセは神様の声をどこで聞いたか<br/>         課題②なぜモーセはエジプトに戻れたのか<br/>         発表<br/>         まとめ1～本日の目標1</p>      |            |                                |
| II    | <p>啓示とは、神が人間を愛し救うために、ご自分を示されたこと<br/>         ①神に啓示を受けたミニモーセの話进行こう<br/>         ②ルカ15章「見失った羊」<br/>         ※神が羊(人間)を愛している場面にマーカーをしよう<br/>         まとめ～本日の目標2</p>                 |            |                                |
| まとめ   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平凡な日常の中で神の姿を感じた事(神の呼びかけ)+今日の感想(カードに書く、自由に分かち合う)</li> <li>2. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう</li> <li>3. 神父様、シスターの話</li> <li>4. 「終わりの祈り」</li> </ol> |            |                                |

## 「見失った羊」のたとえ（ルカ15章）

徴税人や罪人が皆、話を聞こうとしてイエスに近寄ってきた。すると、ファリサイ派の人々や律法学者たちは、「この人は罪人たちを迎えて、食事まで一緒にしている」と不平を言いだした。そこで、イエスは次のたとえ話をされた。

「あなたがたの中に、100匹の羊を持っている人がいて、その1匹を見失ったとすれば、99匹を野原に残して、見失った1匹を見つけ出すまで捜し回らないだろうか。

そして、見つけたら、喜んでその羊を担いで、家に帰り、友達や近所の人々を呼び集めて、『見失った羊を見つけたので、一緒に喜んでください』と言うであろう。

言うておくが、このように、悔い改める1人の罪人については、悔い改める必要のない99人の正しい人についてよりも大きな喜びが天にある。」

### 《第4回》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

- ・ 僕は、天候を通して神の声を聴いているように思う。理由は、昨日（7/6）や今日（7/7）のキロクアメによってたくさんの方が亡くなったり、土砂崩れや川の氾濫で家が流されたりしているけど、その出来事から「彼方は何を学ぶ？」と問いかけていたり、晴れた日は「これは、どのような恵みであるか？」と問われているような感じがあるからです。（中1）
- ・ 幼児洗礼を受け、ずっと教会に来ているので、生まれる前から神様に語りかけられていたのかなあと思いました。神様が人を愛して下さっていることがよくわかった一方、エジプト人を溺れさせて神は素晴らしいと思ったモーセを恐ろしいと思いました。（中2）
- ・ ふと思言ったのは、自分が怒っている時、悲しい時などの、いつもと心の状態が違う時、しばらく時間を置いておくと、またいつも通りの心境になるのは、神様が心の中に来て下さって、その不安定な心に、何らかの安定する言葉をかけて下さっているからではないかと思いました。（中3）
- ・ 色んなことで悩んでる時に、誰よりもそばで、見守ってくれてるような感じがするので、それが神様を感じたことかなあと思います。（中3）
- ・ 私は幼児洗礼だったため物心ついた時には毎週教会に来ていて私の気づいていない時から神様は私のとなりにいてくれました。だから私は普段なかなか神様を感じることはありませんが、私にとって神様は見えないけれど一番近くにいてくれる存在だと感じています。（高2）

【担当】 先日の豪雨災害のこととの関連付けをするメンバーもいた。幼い時から教会に触れることで、神様を近くに感じているメンバーがほとんどだった。教育の積み重ねを感じた。

# 第5回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

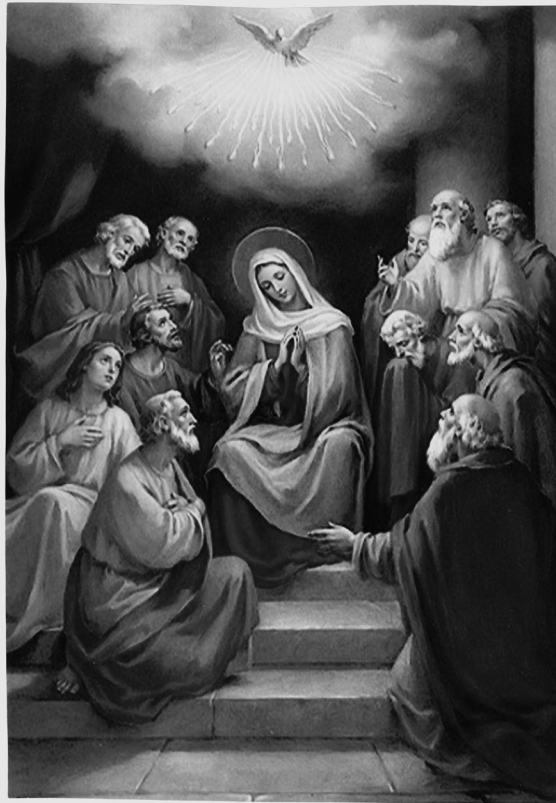
|             |   |   |  |   |
|-------------|---|---|--|---|
| 単元B         | 神に聴く  | 単元の目標   | 神の言葉に耳を傾ける   |   |
| ステップ2       | 聖書の読み方を習得する   | ステップ2のポイント  | 聖書の登場人物に身を置いて、神のことばを聞く読み方を習得する   |   |
| 本日の目標       | 1. 絵を通して興味を持った聖書の箇所を開くことができる<br>2. 開いた聖書を読み、自分に語りかけられている言葉を考える<br>3. 教会の典礼歴を知る  |   |  |   |
|             | 担当  | 中学生の活動  | カテキスタの指導内容   | 留意点   |
| 導入<br>10分   |   | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※ <u>神様との出会い</u><br>一人ずつ「神様を感じたこと」  | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※ <u>神様との出会い</u> として「今日良かったこと」を考えるよう導く  | ・カード(今日の単元)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル  |
| 展開I<br>25分  |   | 1. 今日のワークの説明を聞く<br>2. ワーク①絵と台紙を選びカードを作る<br>②カードに名前と、絵の聖書の箇所を書く<br>③聖書を開き、受け取った「神の語りかけることば」をカードの余白に書く<br>④次の人に回す<br>⑤③④を繰り返す<br>※自分のカードにメンバーの受け取った神の言葉が入る<br>※一人が5回聖書を開く | 1. 初めに、 <b>聖書は神が語りかけている言葉</b> であることを共有する。<br>2. アートバイブルの絵を使って、カードを作り、 <b>聖書を開くワークの説明</b><br>※書くスピードにより、3人以上のコメントが入るよう調整する。<br><br>まとめ1～絵や音楽、数学などもすべて、聖書＝神の言葉でつながっている | 色画用紙、のり<br>アートバイブルからの絵を使い興味を持って聖書を開くようにする<br><br>絵は①きれいなもの②プラスのメッセージが受け取りやすい聖書の箇所を捉えたものを人数以上の枚数選んでおく<br><br>※発表が苦手な子を配慮しあえて発表はせずカードに文字で残す |
| 展開II<br>10分 |   | ・プリントを使い、一年の教会のカレンダー“典礼歴”を知る<br>・ミサは、<br>①イエスの生涯の出来事が語られる“ことばの典礼”<br>②最後の晩餐での言葉が語られる“感謝の典礼”から成り立っていることを聞く   | 1. 典礼歴の説明<br>2. ミサの説明<br><br>※できるだけミサに参加し積極的に典礼奉仕しましょう   | プリント  |
| まとめ<br>15分  |   | 神父様の話<br>今日の目標の確認～家でも聖書を開いてみよう<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」を唱える<br>全員で「終わりの祈り」<br>今日の感想を <u>自由に分かち合う</u>  | 目標1. 2. の確認<br>カードワークをして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す   | ・お菓子とお茶   |
| 備考          | 楽しい雰囲気で行うことで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて発表はしない<br>※ <u>聖書を初めて開く人もいる</u> 。(南宮崎教会では、第7回にフランシスコ会の新約聖書を全員に『マイ聖書』として配布した) |   |  |   |
| 評価          |   |   |  |   |

# 第5回 堅信準備

20 /

担当／

|       |   |            |                                |
|-------|---|------------|--------------------------------|
| 単元B   | 神に聴く  | 単元の目標      | 神の言葉に耳を傾ける                     |
| ステップ2 | 聖書の読み方を習得する   | ステップ2のポイント | 聖書の登場人物に身を置いて、神のことばを聞く読み方を習得する |
| 本日の目標 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 絵を通して興味を持った聖書の箇所を開くことができる</li> <li>2. 開いた聖書を読み、自分に語りかけられている言葉を考える</li> <li>3. 教会の典礼歴を知る</li> </ol>  |            |                                |
| 初めに   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「初めの祈り」</li> <li>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」</li> </ol>  |            |                                |
| I     | <p>聖書は神が語りかけている言葉である</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①絵と台紙を選びカードを作る</li> <li>②カードに名前と、絵の聖書の箇所を書く</li> <li>③聖書を開き、受け取った「神の語りかけることば」をカードの余白に書く</li> <li>④次の人に回す</li> <li>⑤③④を繰り返す</li> </ol> <p>まとめ～本日の目標1. 2.</p> |            |                                |
| II    | <p>典礼歴とは、教会の一年間のカレンダー<br/>ミサとは、①イエスの生涯の出来事が語られる“ことばの典礼”<br/>②最後の晩餐での言葉が語られる“感謝の典礼”<br/>から成り立っている</p> <p>まとめ～本日の目標3</p>  |            |                                |
| まとめ   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神父様の話</li> <li>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)</li> <li>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう</li> <li>4. 「終わりの祈り」</li> </ol>  |            |                                |



使徒言行録 2:1-4



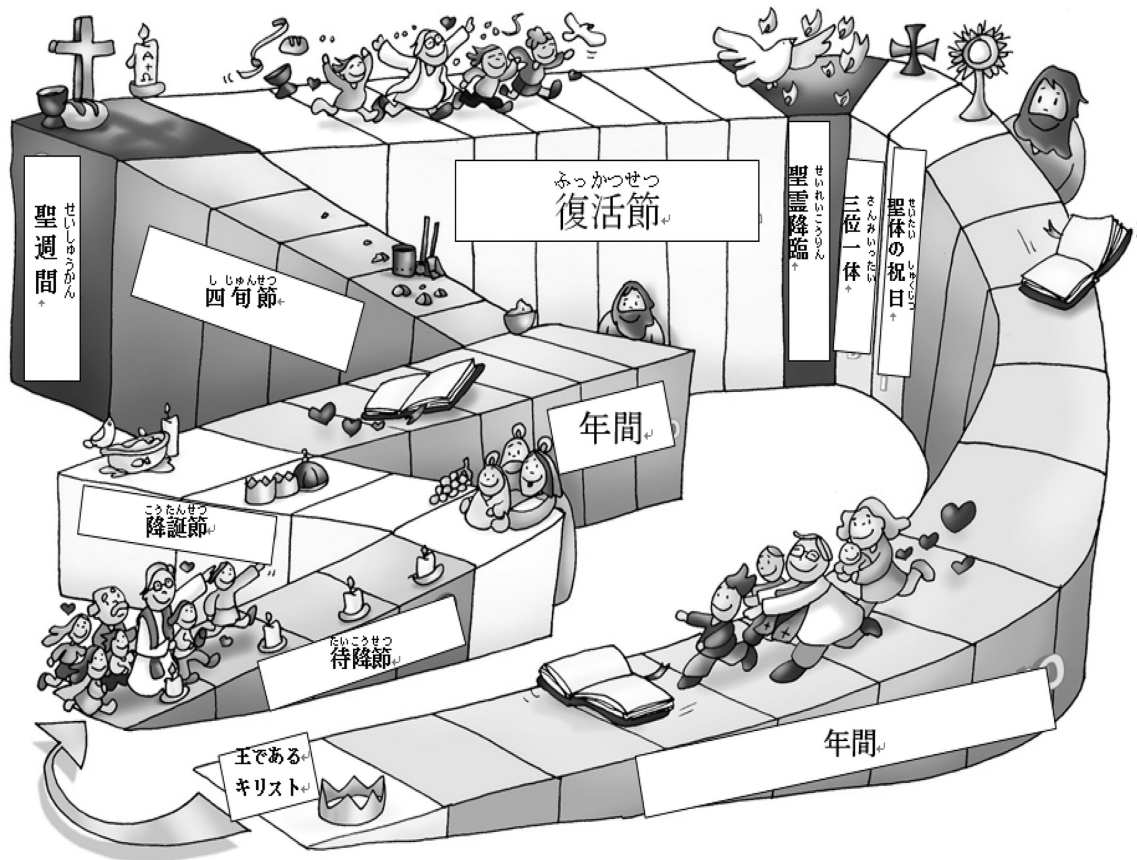
### 聖霊降臨

聖霊に満たされ 他国の言葉で話し合...  
つまり、心が通い合ったってことかな。

幸せな時間

- ・ みなは聖霊に満たされ、霊が語り合ひあひあひ、～言葉に魂が宿ったのかよ。  
せいかい にみたされ  
「他国の言葉」というより、「心」で  
語り合っているのではないかな、  
と思いました。

# 教会暦 ～教会の1年は『待降節』から始まり『王であるキリスト』で終わります～



- ☆ 待降節 (紫) ・ 第1主日～第4主日
  - ・ 無原罪の聖マリア (1/1)
- ☆ 降誕節 (白) ・ 主の降誕 (12/25)
  - ・ 聖家族
  - ・ 主の公現
  - ・ 神の母聖マリア
  - ・ 主の洗礼
- ☆ 年 間 (緑) ・ 主の奉献 (白)
- ☆ 四旬節 (紫) ・ 灰の水曜日
  - ・ 聖ヨセフ (白)
  - ・ 聖週間 (赤)
  - ・ 第1主日～第5主日
  - ・ 神のお告げ (白)
  - 受難の主日(枝の主日)
  - 聖なる過越の三日間
    - ・ 聖木曜日(主の晩餐) ・ 聖金曜日(主の受難・十字架礼拝) ・ 聖土曜日
- ☆ 復活節 (白) ・ 復活徹夜祭
  - ・ 第2主日～第6主日
  - ・ 主の復活
  - ・ 主の昇天
  - ・ 聖霊降臨 (赤)
- ☆ 年 間 (緑) ・ 三位一体 (白)
  - ・ イエスのみ心 (白)
  - ・ 聖母の被昇天 (白)
  - ・ 諸聖人 (白)
  - ・ 王であるキリスト (白)
  - ・ キリストの聖体 (白)
  - ・ 主の変容 (白)
  - ・ 十字架称賛 (赤)
  - ・ ラテラン教会の献堂 (白)

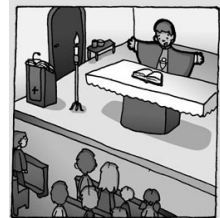


# ミサ

共に集い、神の家族として生きる喜びを味わい  
その使命を確認する場であり、イエスと共に働く力を与えてくれる恵みの源

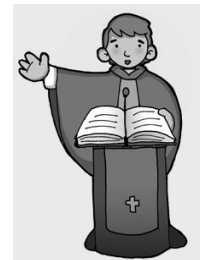
## 開 祭～共同体が集い、心の準備をして、祈りに入る～

- ・ 十字架のしるし：洗礼の恵みを思い起こす
- ・ 回心の祈り：日常生活の中で神の家族の一員としてふさわしい生活を送ることができたか反省する
- ・ 集会祈願：この集いの中でイエスに出会い、その救いの恵みにあずかって神の国のために奉仕することができるよう祈る



## ことばの典礼～神のことばの食卓～

- ・ 第1朗読(旧約聖書より)
- ・ 第2朗読(新約聖書・使徒書より)
- ・ 福音朗読(福音書より)
- ・ 説教：聖書からとられた朗読を通して告げられ解説された神のことば
- ・ 信仰宣言：神のことばに促されて、神の家族として信仰を新たにする
- ・ 共同祈願：同じ信仰に結ばれて生きることができるよう、すべての人の救いを願う



## 感謝の典礼～キリストの体の食卓～

- ・ ミサの中心部分
- ・ 聖変化：パンとぶどう酒に向かって、司祭が最後の晩餐のイエスの言葉を唱えたとき、その外観はそのままでもイエスの体と血に変化している
- ・ 主の祈り
- ・ 平和のあいさつ
- ・ 聖体拝領



## 閉 祭～祝福を受けて、派遣される～

- ・ 派遣の祝福：復活されたイエスが、全世界に弟子たちを派遣し祝福しながら昇天されたことを思い起こす



\*参考資料「わかりやすいミサと聖体の本」(白浜満司教著)

## 《 第5回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価 (2018.4～2019.6)

- ・ 聖書を開いて読むということができなかつたけど、今回の授業を通してしっかり理解することができました。神父様では、「知恵の耳」と「心の耳」を使うことが心に残りました。(中1)
- ・ 聖書の読み取り方を理解することができた。聖書からは色々なことが読み取れ、人それぞれ、それが違うんだなと思った。(中2)
- ・ 心や知識で聴くという難しいワードに少し頭を悩ませましたが、とても大切なことだと思いました。また、その心で聴くというワードに関連付けて自分の事だけでなく、周りの事や声にも「心」の耳を傾けなくてはならないと思いました。(中3)
- ・ 今日、聖書を引いて、見ることで、聖書の見方や、神様の言葉などが、分かって勉強になりました。(中3)
- ・ 今日、いつもの勉強会に比べるととても多くの事を知り、学びました。聖書を初めて引いて世界の始まりや当たり前ではないことを知ることができました。また、神父様が着ている服の色が教会暦によって変わっていることを初めて知りました。神父様の最後の話であったように心で神様の言葉を聞けたらいいなと思いました。(高2)

.....

**【担当】** 展開2のワーク3で聖書の抜き出し、感想、心に響くことなど、書くことが様々だった。「何を書くの?」ということもあり、レジメを再度確認するよう促した。また、書くことにスピード差があり、三人分のコメントとなった。聖書を開けたことが初めてや、教会暦を初めて知った人がほとんどだった。神父様の「知識の耳・心の耳で聞く」という話も印象に残ったようだ。聖書を開いたことがない(ミサは冊子のため)事が発覚。

*Memo*

# 第6回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|             |  |   |   |   |
|-------------|--|---|---|---|
| 単元B         | 神に聴く   | 単元の目標   | 神の言葉に耳を傾ける  |   |
| ステップ3       | すべてを破壊する罪  | ステップ3のポイント  | 神から与えられた自由について学ぶ  |   |
| 本日の目標       | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自由と責任～私達は日常生活の中でいつも選択を行っている。その自由な選択には責任が伴うことを意識する。“選ぶ”には理由がある。その理由が大事。理由は、①神の声を聞いたか②自己中心的理由(エゴイズム)か</li> <li>2. 世間的自由(free)とカトリック的自由(nice choice)の違いを知り、カトリック的自由の意味を理解する。</li> <li>3. カトリック的自由=“正しい事を選び取る能力”であることを理解する。</li> </ol> |   |   |   |
|             | 担当   | 中学生の活動  | カテキスタの指導内容  | 留意点   |
| 導入<br>15分   |  | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※ <u>神様との出会い</u><br>一人ずつ「神様を感じたこと」  | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※ <u>神様との出会い</u> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く   | ・カード(今日の単元)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル                    |
| 展開I<br>10分  |  | ワークシート①“自由の選択”<br>※ <u>選択の理由</u> が大事  | 1. 世間的自由(日常生活的自由)<br>・ワークシートの説明<br>・シートを選択していく中で、本日の目標1.を説明する   | ワークシート①<br>“自由の選択”                                  |
| 展開II<br>20分 |  | ワークシート②“責任とリカバリー”<br>・エゴイズムの結果、けんかや戦争、人を傷つける→その責任をとれますか?<br>・反省して→リカバリーできる<br>“ゆるしの秘跡”<br>※失敗しても、また頑張ろう(再生力)<br>リカバリーできる<br>=神の恵みの力<br>※ルールとは、私たちの“自由”を守るもの | 1. カトリック的自由<br>・ワークシートの説明<br>・シートを選択していく中で、本日の目標2.3.を説明する。<br>・エゴイズムの結果、けんかや戦争、人を傷つける<br>→その責任をとれますか?<br>2. 反省して→リカバリーできる ※“ゆるしの秘跡”を赤で記入<br>※失敗しても、また頑張ろう(再生力)<br>→リカバリーできる=神の恵みの力<br>※ルールとは、私たちの“自由”を守るものである | ワークシート②<br>“責任とリカバリー”<br><br>日常生活の中で、<br>神様を感じるように… |
| まとめ<br>15分  |  | 神父様の話<br>今日の目標の確認<br>日常生活でも神の声を聴こう<br>今日の感想をカードに書く<br>今日の感想を <u>自由に分かち合う</u><br>「堅信を準備する者の祈り」を唱える全員で「終わりの祈り」  | 目標1.2.の確認<br>カードワークをして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す  | ・お菓子とお茶   |
| 備考          | 楽しい雰囲気で行うことで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて発表はしない  |   |   |   |
| 評価          |  |   |   |   |

## 第6回 堅信準備

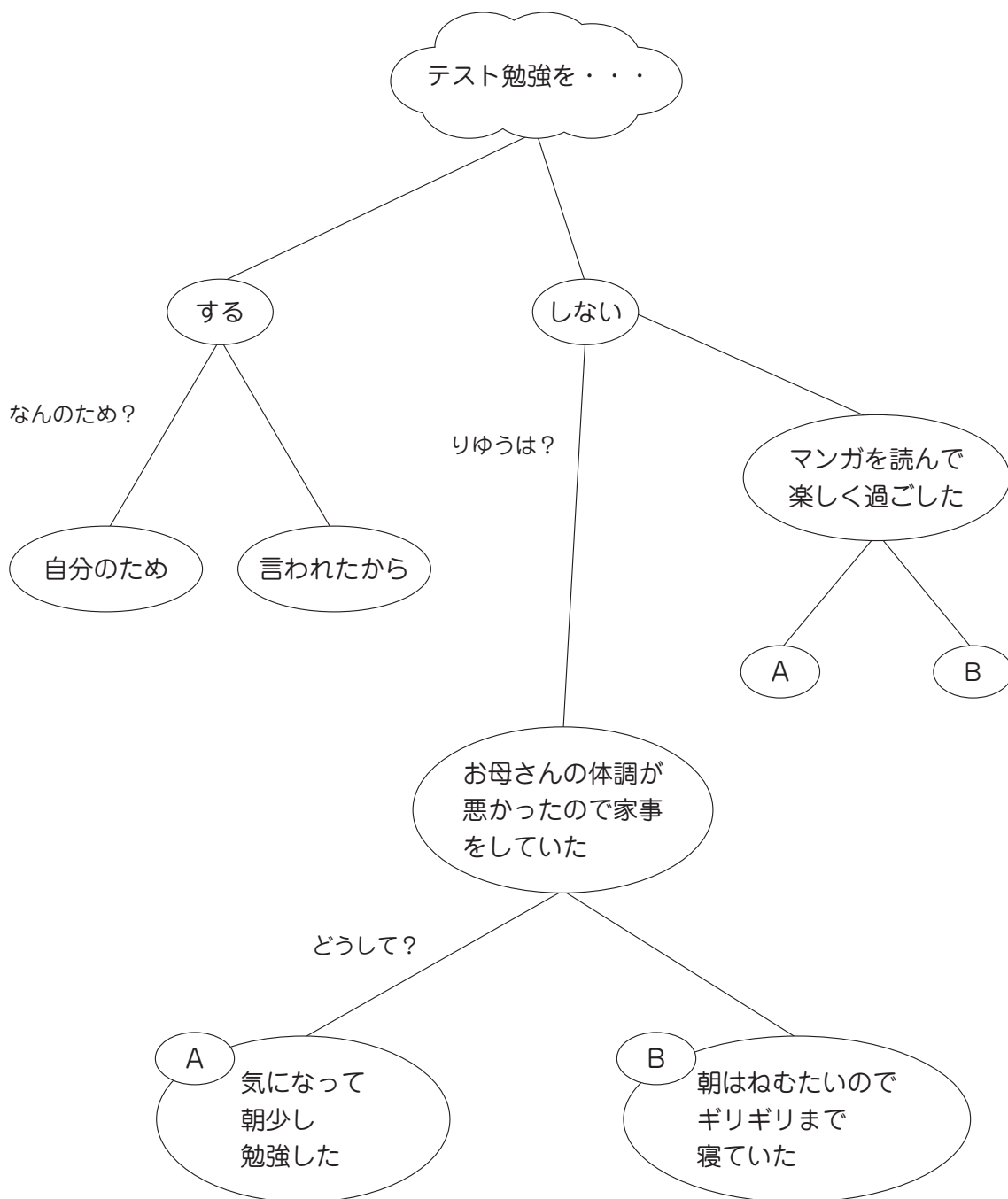
20 /

担当／

|       |  |            |                  |
|-------|--|------------|------------------|
| 単元B   | 神に聴く   | 単元の目標      | 神の言葉に耳を傾ける       |
| ステップ3 | すべてを破壊する罪  | ステップ3のポイント | 神から与えられた自由について学ぶ |
| 本日の目標 | 1. 自由と責任～私達は日常生活の中でいつも選択を行っている。その自由な選択には責任が伴うことを意識する。“選ぶ”には理由がある。その理由が大事。理由は、①神の声を聴いたか②自己中心的理由(エゴイズム)か<br>2. 世間的自由(free)とカトリック的自由(nice choice)の違いを知り、カトリック的自由の意味を理解する。<br>3. カトリック的自由＝“正しい事を選び取る能力”であることを理解する。 |            |                  |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」   |            |                  |
| I     | ワークシート①“自由の選択”<br>※選択の理由が大事<br>まとめ～本日の目標1.   |            |                  |
| II    | ワークシート②“責任とリカバリー”<br>・エゴイズムの結果、けんかや戦争、人を傷つける→その責任をとれますか？<br>・反省して→リカバリーできる “ゆるしの秘跡”<br>※失敗しても、また頑張ろう(再生力)<br>リカバリーできる＝神の恵みの力<br>※ルールとは、私たちの“自由”を守るもの<br>まとめ～本日の目標2.3.  |            |                  |
| まとめ   | 1. 神父様の話<br>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)<br>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>4. 「終わりの祈り」   |            |                  |

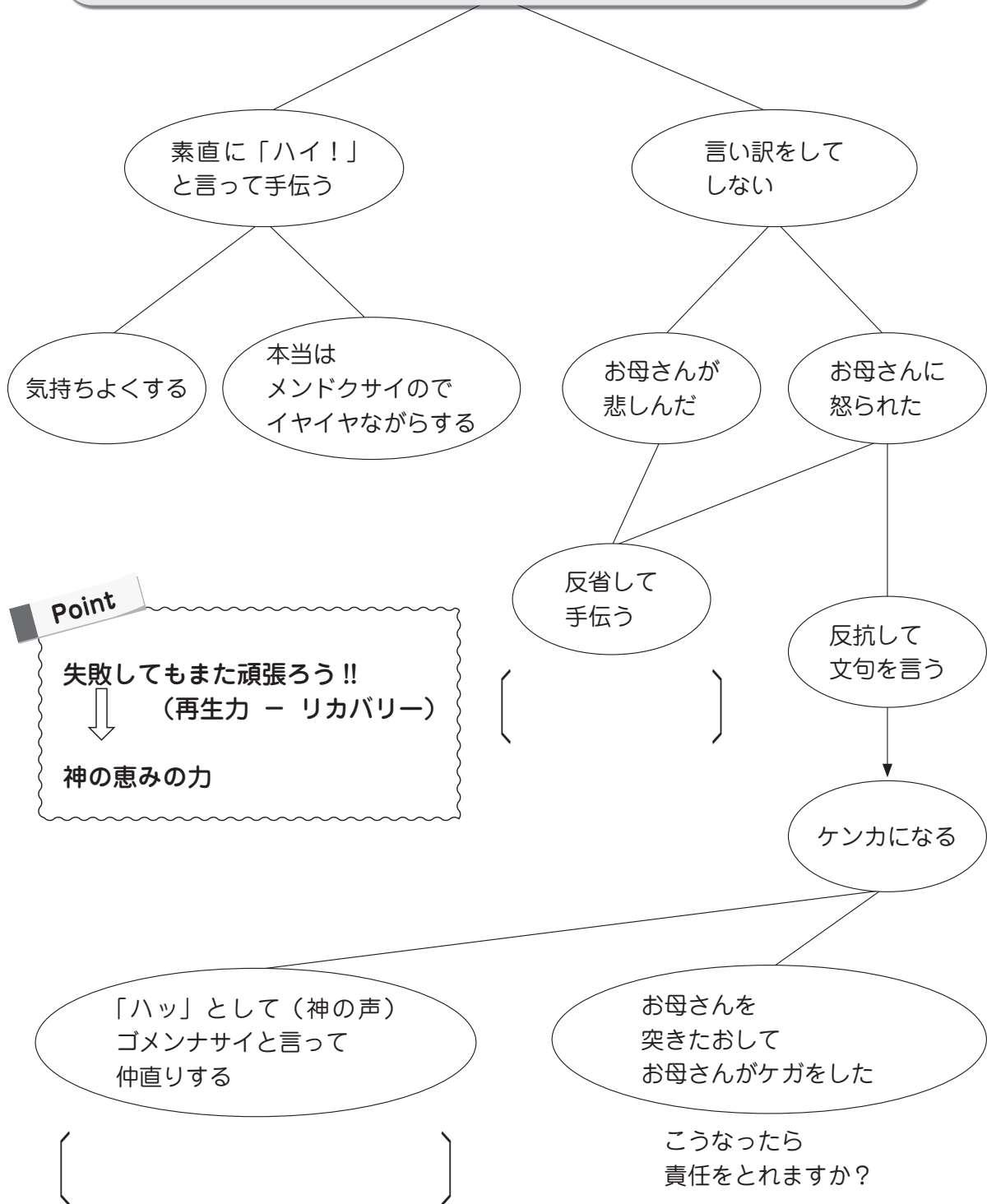
自由の選択（日常生活における世間的自由の選択“Free”）

Q. 明日はテストです。  
明日あなたはテスト勉強についてどのような選択をしますか？



## 責任とリカバリー

Q. お母さんにお手伝いをしてほしいと言われました。  
あなたは「心」と相談してどのような選択をしますか？

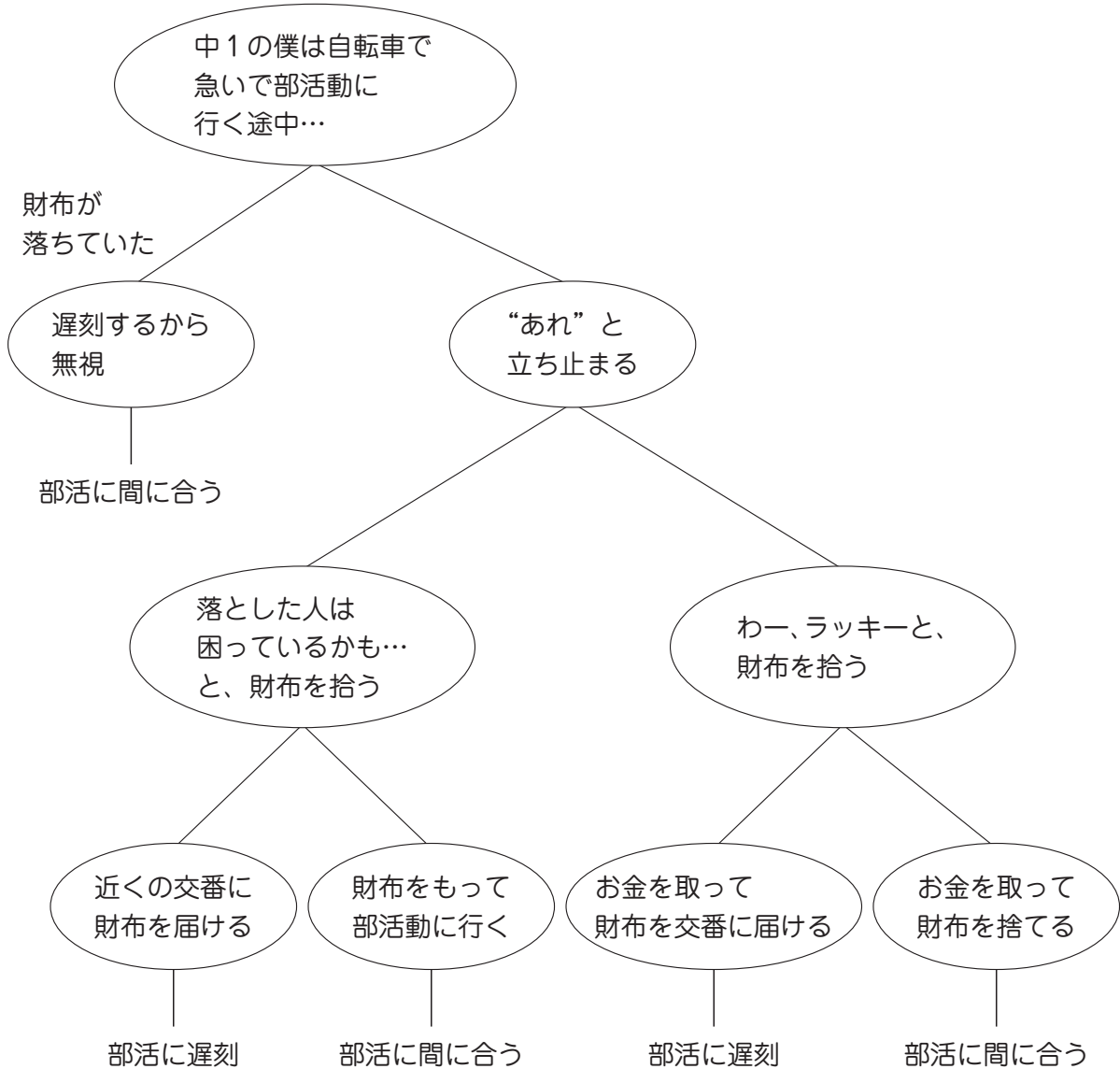


Point

失敗してもまた頑張ろう!!  
↓  
(再生力 - リカバリー)

神の恵みの力

まとめワークシート③ “自由の選択”



- 1** それぞれの**選択の理由**は  
 ①神様の声を聴いた ②自己中心的（エゴイズム）どちらでしょうか？
- 2** 自分がした**選択の責任をリカバリー**できる  
 ⇒ 神の恵みの力 = “ \_\_\_\_\_ ”
- 3** 続き：僕は部活動に遅刻しました。先生が理由を尋ねました。  
 答えた僕は先生にほめられました。

## 《第6回》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価 (2018.4～2019.6)

- ・自分の話した話から広がってって他の方々の話を聞くことができたのでよかったと思った。(中1)
- ・自由の選択のプリントで、僕はいつも、最後までテスト勉強しない派でしたが、この前のテストで数学が93点まで下がったので、もう少しいい選択しようかなと思いました。(中2)
- ・今回の授業(テーマ)は、今後の生活に実際に取り入れていくことができると思いました。今後の生活の中で、何かで迷った時に、自分の判断は神様の声を聴いて出来た事か、それとも、ただの自分のエゴなのかどうか判断できるようになるような気がしました。(中3)
- ・今日は、神様の話を聞くか、無視するかについての話でした。私も神様ではなく、人間なので、毎回神様の言う通りにする事は出来ないかもしれないけど、できるだけ神様の話を聞きたいと思いません。(中3)
- ・今日は自由のお話でした。以前ある本の中で「どうして勉強するのか。それは自由を得るためだ。」という言葉を読んだことがあります。しかし今回の勉強会を通してそれは日常生活の自由であり、エゴイズムなのではないかと考えました。これからは日常生活だけではなく、神様の声を聞いて忙しい日常の中でもそういうことを大切にしていきたいです。(高2)

.....

**【担当】** ワークシート①の後に、初めの「今日良かったこと」で〇〇君が発表した“財布を交番に届けた”ことを使って“自由の選択”の復習をした。中一の自分の体験が取り上げられて意見も言えた。財布を拾う→①交番に届ける ②無視する ③お金を抜き取る の選択肢が出た。①が神の声、③がエゴイズムとすると②はどうなるかとの質問が出た。サマリア人のたとえを出すと、すぐに△△君が思い出して解説をした。日曜学校で覚えていたとのこと。以前の中高生会でも行っているが、今回のように日常生活と聖書が繋がるうれしい瞬間だった。まとめワークシート③“自由の選択”は、この体験談から後日作成し、第2クールで使用した。

*Memo*



# 第7回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

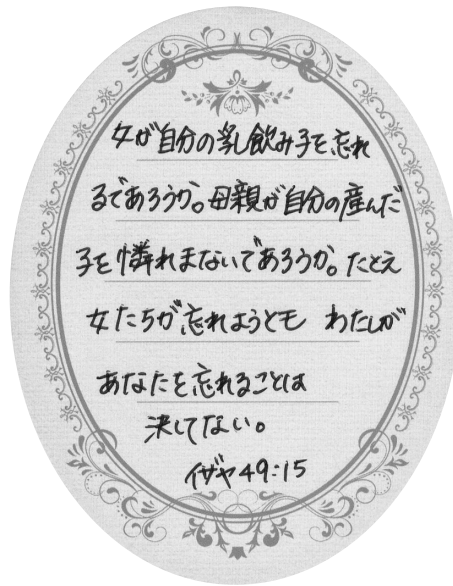
|                    |  |  |  |  |
|--------------------|--|--|--|--|
| <b>単元C</b>         | 救い主イエス・キリスト  | <b>単元の目標</b>   | 救いの歴史の中心にあるイエスの教えとみ業について学び、イエスをとおして呼びかける神のことに聴く  |  |
| <b>ステップ1</b>       | ことばと業によって、神の国の福音を告げるイエス  | <b>ステップ1のポイント</b>  | 見失った一匹の羊を探し求める牧者として父なる神を紹介したイエスは、同じ心をもって生き抜いたことを理解する。  |  |
| <b>本日の目標</b>       | 1. 完全な存在である神様は、(親以上に)すべての人間ひとりひとりを深く愛している。<br>2. おん父の愛をイエス・キリストご自身が行いをもって表していることを知る<br>3. 聖書を開いて、理解して、話すことができる |  |  |  |
|                    | <b>担当</b>  | <b>中学生の活動</b>  | <b>カテキスタの指導内容</b>  | <b>留意点</b>   |
| <b>導入<br/>10分</b>  |  | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※神様との出会い<br>一人ずつ「神様を感じたこと」   | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※神様との出会いとして「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く   | ・カード(今日の単元)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル                                   |
| <b>展開Ⅰ<br/>20分</b> |  | ①②③の質問に答える<br><br>聖書に名前を書く<br><br>聖書を読み、心に残ったところ、疑問に思ったところにラインを引く<br><br>どちらかのたとえを選び※を考える<br><br>発問について、考えカードにメモする<br><br>自分の考えを話す | 導入:発問～<br>①あなたの宝物、大切にしている(物・者)は何ですか?<br>②どうしてそれを大切にしているのですか?<br>③それがなくなったらどうしますか?<br>聖書を読むルカ15:8～10無くした銀貨→<br>※無くなった銀貨とは<br>ルカ15:4～7見失った羊→<br>※見失った一匹とは<br>発問～なぜ見つけるまで探し回るのか<br>(シンキングタイム)<br><br>適宜説明を入れる(1万円なくしたら。家族が居なくなったら諦めるか。迷子と尾畑さん。)<br><br>インタビューで意見を聞く | 書くと時間を要するので発問し答えを聞く<br><br>聖書またはプリント                               |
| <b>展開Ⅱ<br/>10分</b> |  | 〈親〉発問に答える<br>子どもを思う親の気持ちを理解する<br>目標1 確認～完全な神の愛<br><br>目標2 確認～イエス様は神の愛を実践   | 〈親〉発問～子供が居なくなったらどうするか<br>子供がもし病気になったら、けがをしたらどうするか<br>目標1 確認～親は不完全だが神は完全。<br>カード配布イザヤ49:15 女が自分の乳呑児を...<br>目標2 確認～イエス様は神の愛を実践口頭で紹介→<br>・人間を救うためにイエスがこの世に来られた<br>・なぜ人間となってこの世に来られて十字架にかからなければならなかったのか  | カード(担当: )<br><br>マルコ 1:40～45<br>重い皮膚病<br><br>ルカ 7:11～17 息子を亡くしたやもめ |
| <b>まとめ<br/>10分</b> |  | 神父様の話／今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う   | 目標1. 2. 3. の確認<br>聖書をして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す  | ・お菓子とお茶  |
| <b>備考</b>          | 楽しい雰囲気で行われることで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて本日の感想の発表はしない                                    |  |  |  |
| <b>評価</b>          |  |  |  |  |

# 第7回 堅信準備

20 /

担当／

|       |   |            |   |
|-------|---|------------|---|
| 単元C   | 救い主イエス・キリスト   | 単元の目標      | 救いの歴史の中心にあるイエスの教えとみ業について学び、イエスをとおして呼びかける神のことに聴く       |
| ステップ1 | ことばと業によって、神の国の福音を告げるイエス   | ステップ1のポイント | 見失った一匹の羊を探し求める牧者として父なる神を紹介したイエスは、同じ心をもって生き抜いたことを理解する。 |
| 本日の目標 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 完全な存在である神様は、(親以上に)すべての人間ひとりひとりを深く愛している。</li> <li>2. おん父の愛をイエス・キリストご自身が行いをもって表していることを知る</li> <li>3. 聖書を開いて、理解して、話すことができる</li> </ol>  |            |   |
| 初めに   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「初めの祈り」</li> <li>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」</li> </ol>  |            |   |
| I     | <p>質問①あなたの宝物、大切にしている(物・者)は何ですか？</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>② どうしてそれを大切にしているのですか？</li> <li>③ それが無くなったらどうしますか？</li> </ol> <p>聖書ルカ15: 8～10※無くなった銀貨とは<br/>ルカ15: 4～7※見失った一匹とは<br/>※なぜ見つけるまで探し回るのでしょうか(メモ)</p>  |            |   |
| II    | <p>〈親〉子供が居なくなったらどうしますか？<br/>子供がもし病気になったら、けがをしたらどうしますか？<br/>※子どもを思う親の気持ち。神様の親以上に完全な愛。<br/>→本日の目標1.を確認しよう イザヤ49:15<br/>→本日の目標2.を確認しよう マルコ1:40～45 重い皮膚病<br/>ルカ7:11～17 息子を亡くしたやもめ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人間を救うためにイエスがこの世に来られた</li> <li>・なぜ人間となってこの世に来られて十字架にかからなければならなかったのか</li> </ul> |            |   |
| まとめ   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神父様の話</li> <li>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)</li> <li>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう</li> <li>4. 「終わりの祈り」</li> </ol>  |            |   |



### 《 第7回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

- ・自分ではMY聖書とか、そういうものを持ったことがなかったので、これから有効に活用していこうと思う。（中1）
- ・神様は、一人一人を分けへだてなく愛して下さっているんだなと思いました。（中2）
- ・「何か」を無くす重要さと、それを探すことの大切さがわかりました。また、聖書を実際に手に取って読んでみて分かることがたくさんあることを知りました。（中3）
- ・今回、初めて自分の聖書を頂いて、いろいろなことを調べました。そして、もし、大切な人・物がいなくなったらどうするかというのもやりました。これから聖書でたくさん調べたいです。（中3）
- ・今日は、「大切な物・人」をはじめとして神様は私達一人一人を絶対に忘れないし、愛してくれているということを学びました。最後の神様の言葉にあったように「自分にとって神様は大切か？」ということを考えて改めて神様に感謝することの大切さを実感しました。（高2）

.....

**【担当】** 前々回、聖書を開いたことがないと分かり、今回マイ聖書を渡す。自分で聖書を開き、線を引くことで、質問・意見もでていた。

# 第8回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|            |   |  |   |
|------------|---|--|---|
| 単元         | ゆるしの秘跡  | 単元の目標  |   |
| ステップ       |   | ステップのポイント  |   |
| 本日の目標      | 1. 自分を顧み、ゆるしの秘跡にあずかる。<br>2. 聖書の中のクリスマスの表現を、自分で読み確認する。                     |  |   |
|            | 担当  | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容  |
| 導入<br>10分  |   | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※ <b>神様との出会い</b><br>一人ずつ「神様を感じたこと」                   | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※ <b>神様との出会い</b> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く   |
| 展開Ⅰ<br>20分 |   | 今日の日程を確認する<br><br>②のワークの仕方を聞く<br><br>説明を聞き、聖堂に移動する<br>沈黙のうちに…告解                    | 今日の説明<br>①ゆるしの秘跡を受けた人は②聖書のクリスマスを読む<br>※②についてのワークの説明<br>各福音書からクリスマスの場面を探し、読み、線を引く<br>心に留まった一文をカードに書く<br>思ったことを、カードにまとめる<br>ゆるしの秘跡の準備<br>ゆるしの秘跡とは<br>内省のすすめ(プリント)<br>告解の手順の確認 |
| 展開Ⅱ<br>10分 |   | 告解修了者は、部屋に戻る<br>聖書を読み②のワークを行う  | ワークの手順が分からない人には再度説明する   |
| まとめ<br>10分 |   | 神父様の話 / 今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br><br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う | 目標1. 2. 3.の確認<br>聖書をして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す  |
| 備考         | 楽しい雰囲気で行うことで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて本日の感想の発表はしない |  |   |
| 評価         |   |  |   |

# 第8回 堅信準備

20 /

担当 /

|       |   |           |  |
|-------|---|-----------|--|
| 単元    | ゆるしの秘跡  | 単元の目標     |  |
| ステップ  |   | ステップのポイント |  |
| 本日の目標 | 1. 自分を顧み、ゆるしの秘跡にあずかる。<br>2. 聖書の中のクリスマスの表現を、自分で読み確認する。   |           |  |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」  |           |  |
| I     | 今日の説明～Ⅱの説明を始めに聞いておこう<br><br>ゆるしの秘跡<br>ゆるしの秘跡とは<br>内省のすすめ(プリント)<br>告解の手順の確認<br>聖堂に移動～沈黙のうちに…告解                   |           |  |
| Ⅱ     | 告解が終わったら、元の席に戻り静かにワークをしよう<br><br>聖書のクリスマスを読む<br>各福音書からクリスマスの場面を探し、読み、線を引く<br>心に留まった一文をカードに書く<br>思ったことを、カードにまとめる |           |  |
| まとめ   | 1. 神父様の話<br>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)<br>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>4. 「終わりの祈り」                                |           |  |

## 8 ゆるしの秘跡を受ける準備について

告解場に向かう前に、ゆるしの秘跡を受ける前の準備として、信者に求められる3つの行いがあります。「良心の糾明」、「罪の痛悔」、「決心」です。

### 自分の生活と心の様子を考えて、イエスの言葉と比較してみる

良心の糾明は自分の心を調べるといことです。あるいは、反省するといことです。短い祈りを唱えてから始めるとよいでしょう。

これはどこでも唱えられます。教会に来る間、車の中、家などでもできますが、最もいいのはイエス様がいらっしゃるご聖櫃の前でしょう。主の祈りやアヴェマリアの祈りなどを唱え、イエス様がいつも自分を見ていることを考えて、日頃の生活振り返ってみるのです。自分がやってしまった悪い行いのことよりも、まず、神様の不思議な業の数々、つまり、神様が自分に与えてくださっている恵みのことを思い起こしましょう。それらを踏まえうえで、その与えられた恵みに応えていないことを反省するのです。

また、聖書のみことばを参考にするとよいでしょう。自分の生活と心の状態を考えてイエス様のことばと比較してみるのです。

- ◆ 心を入れ替えて子供のようにならなければ、決して天の国に入ることはできない(マタイ 18:3)。
- ◆ 悔い改めなければ、皆滅びる(ルカ 13:3, 5)。
- ◆ 自分に罪がないと言うなら、自らを欺いており、真理はわたしたちの内にはありません。…罪を犯したことがないと言うならそれは神を偽り者とするのであり、神の言葉はわたしたちの内にはありません(ヨハネの手紙I 1:8, 10)。
- ◆ 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。また、隣人を自分のように愛しなさい(マルコ 12:30-31)。
- ◆ わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい(ヨハネ 13:34)。
- ◆ あなたがたの天の父が完全であられるように、あなたがたも完全な者となりなさい(マタイ 5:48)。
- ◆ あなたがたの父が憐れみ深いように、あなたがたも憐れみ深い者となりなさい(ルカ 6:36)。

また、「十戒」について考えたり、自分のつとめをしっかりと果たしているかどうかなどを考えてみましょう。「十戒」のポイントとして、まず、神に対する自分の生活のことがあります。自分の日々の生活の中で、聖書の言葉や教会の教えはどう位置付けられているのか、毎日の祈りや日曜日のミサ、また、断食(大齋・小齋)や毎金曜日の小齋、またはそれに代わる犠牲を果たしているかなどです。次に、教会活動です。維持費をきちんと納め、自分にできる奉仕活動に参加しているのでしょうか? このように、神と自分、教会と自分について振り返ってみると、「すべてを尽くして神を愛しなさい」というイエスの言葉を本当に実践しているのか、本当に考えさせられることが多いはずで

### 家族や友人(隣人)のために十分に自分を与えているだろうか

また、自分の家庭生活のことも考えましょう。家族のみんなのために十分に時間を割いているでしょうか? 自分にできる家族への奉仕を果たしているのでしょうか? 私の心は家族に向いているで

しょうか？ 自分がやるべきこと（勉強や仕事）をしっかりと果たしてはいても、自分自身は本当に家族と共にいるのかなどを考えてみましょう。

また、隣人との人間関係についても考えてみましょう。確かに、人間の世界には本音と建前があります。しかし、生活の中で、人に対する、または自分に対するうそがないでしょうか。そのことで、人を傷つけていないでしょうか。または、暴力をふるっていないでしょうか。そして、他人につまづきを与えていないでしょうか。物欲、肉欲、恨み、妬み、暴飲暴食はないでしょうか。自分で自分をコントロールしているでしょうか。

また、神様から与えられたタレント（才能、知恵、健康）を有効に使い、人のため、社会のために役立っているでしょうか。人生には試練と苦しみがあります。それらに対して忍耐強く向き合っているでしょうか。キリスト者は、イエス様の十字架を抜きにして、これらを受け入れることはできません。イエス様の十字架との向き合い方は最高の模範です。

自分の良心の声に耳を傾けると、自分の罪や足りなさに気付けるようになります。しかし、他の様々なことにとらわれて、自分の心の中を見つめないなら、心を変えることはできません。自分の内なる世界、神の御旨を届けてくれる良心の声に耳を傾けましょう。

#### 私たちの悪い行いがイエス様を十字架にはりつけたのです

私たちの悪い行いがイエス様を十字架にはりつけにしました。だから、悪いことに気付いたら、私たちは反省し、痛悔しなければなりません。罪を痛悔するのに、ペトロの話思い出すのもよいかもかもしれません。聖霊を受けた後（使徒言行録2章）、ペトロは外に出てイスラエルの人々に向かってこう話しました。「あなたたちがナザレのイエスを十字架にはりつけたのです」。しかし、実際にはイスラエル人だけでなく、全ての人の、私たちの悪い行いがイエスを十字架にはりつけたのです。だから、悔い改め、心を変えなければなりません。イエス様は十字架を背負ってゴルゴタの丘に向かう途中、泣いているイスラエルの女性たちに会いました。その時、「わたしのために泣くのではなく、むしろ、自分と自分の子供たちのために泣きなさい（自分たちの罪のために泣きなさい）」と言いました。

やってしまった悪いことを悔いる、これが痛悔です。しかし、それは神様を傷つけ、その愛を裏切ってしまったからです。自分のプライドか許せないからとか、自尊心が傷つけられたからではありません。また、他人を傷つけたことも痛悔の理由です。それらを残念に思い、神様の愛を拒んだことを心から悔やみ、悪い行いを換えようとする、これが痛悔です。

痛悔には二つの種類があります。「完全な痛悔」とは神様の愛を傷つけたこと、神様を侮辱してしまったこと、神様のやさしさを無視したことなどにもとづく悔いる気持ちです。それに比べ、罪に対して下される罰の恐怖や不安、罪そのものに対する嫌悪感から生じる痛悔を「不完全な痛悔」と呼びます。

痛悔は私たちに新しい心を取り戻させるのに必要です。そして、決心を立てるのです。もうこのような悪いことはしない、その悪い機会をも避ける、神様のことをもっと大切にする、こういった決心が必要なのです。

このように神様へ向かう愛を持って告解場に入ります。これがゆるしの秘跡を受ける前に私たちがしなければならないことです。そうでなければ、告解場に入っても口先だけで罪を繰り返すことになってしまい、心を変えることができなくなります。秘跡のように大きなお恵みを受けるためには、それに見合う準備が必要なのです。大切なものを受けるための準備をしないと、それを与えてくださる神様を試みることになります。

## 悔い改めの祈り

神よ、わたしは罪を犯し、悪を行い、  
あなたに背きました。  
御子イエス・キリストの救いの恵みによって、  
わたしの罪を取り去り、洗い清めてください。  
救いの喜びを与え、あなたのいぶきを送って、  
喜び仕える心を支えてください。  
わたしはあなたの道を進みます。  
アーメン。

## 神のゆるしを願う祈り

いつくしみ深い父よ、  
あなたは、御ひとり子をお与えになるほどわたしたちを愛し、  
その受難と死と復活によって、  
あなたのいのちにあずかることができるようにしてくださいました。  
しかし、わたしは自分中心に生きてあなたの愛に背き、  
あなたと兄弟に対して罪を犯しました。  
どうか聖霊を豊かに注いでわたしの罪をゆるし、  
回心の恵みをお与えください。  
これからはキリストに従って生きる者となり、  
真の愛を実践することができますように。アーメン。

## 《第8回》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価 (2018.4～2019.6)

- ・バビロン捕囚後からイエスの誕生まで14代もあり、捕囚前には27代もいて、イエス様が誕生するためにたくさんの方が関わっていたということが心に残った。(中1)
- ・ルカ福音書の、ヨハネの誕生と命名が良かったです。ヨハネの事はよく知らなかったから。(中2)
- ・マタイ「人はパンだけで生きるのではない。神の口から出るすべての言葉によって生きる」という言葉が気に入りました。人は食べ物ではなく、神の教えによって生きていることを伝えているような、いかにもキリスト教の教えのようなセリフだなと思い、この言葉を選びました。(中3)
- ・ルカによる福音書 2章8～20「羊飼いたちの訪問」が良いと思った。
- ・羊飼いまんなでイエス様の所に行ったところが良いなと思った。(中3)
- ・「見よ、おとめが身籠って男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる」  
↓ 意味「神は私たちとともにおられる」  
未来を予想した言葉(?)  
結果、ヨセフは生まれた子を「イエス」と名付けた。  
「インマヌエル」ではなく、どうして「イエス」だったのか。マタイ1章23(高2)

【担当】 聖書を〇〇君が忘れて、貸す。告解は、大人より先に率先して並び行えた。馴染んできたようだ。



# 第9回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|             |  |   |   |                                  |
|-------------|--|---|---|----------------------------------|
| 単元D         | キリストは私たちを派遣する  | 単元の目標   | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。   |                                  |
| ステップ1       | 聖霊の降臨によって誕生した教会  | ステップ1のポイント  | 私たちが所属している教会は、復活したイエスが救いのみ業を続けるための道具であることを知り、教会には世の終わりまで、そして世界のすべての人に福音を告げ知らせる使命があることを理解する。   |                                  |
| 本日の目標       | 1. 復活したイエスは、教会を通して働き続けていることを知る。<br>2. 信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされていることを知る。<br>3. キリストとともに神の国の働き人となる使命を考える。 |   |   |                                  |
|             | 担当   | 中学生の活動  | カテキスタの指導内容  | 留意点                              |
| 導入<br>10分   |  | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※ <b>神様との出会い</b><br>一人ずつ「神様を感じたこと」  | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※ <b>神様との出会い</b> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く   | ・カード(今日の単元)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル |
| 展開I<br>10分  |  | 今日の目標を確認する<br>目標1.3～現代の教会<br>東日本大震災での<br>①募金<br>②ベース<br>・土台(イエス)の上に岩(ペテロ)<br>・逆三角形～教皇様  | 新しい単元と目標に意識を向けるよう促す<br>東日本大震災での、現代の教会の役割を紹介する。<br>・まず、司教団が動いた。そして信者、世界の人々が動いた。<br>・教皇様のサイン～しもべのしもべ<br>・逆三角形の上が信者(神の民)、下が司教様<br>・土台(イエス)の上に岩(ペテロ)がある |                                  |
| 展開II<br>20分 |  | 目標2.3.<br>使徒2.1～4 聖霊降臨<br>5～13 世界宣教<br>・聖霊は風と同じ→感じる事ができる<br>問 聖霊を感じたことがある？<br>・私にも「神の国の働き人として、福音を告げ知らせる使命」がある<br>問 私に与えられたミッションは？ | ①目標の確認<br>②聖書を読み、線を引くよう促す<br>③聖霊と使命を、自分に与えられたものとして捉えるよう発問する   | 聖書                               |
| まとめ<br>10分  |  | 神父様の話／今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br><br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う  | 目標1.2.3.の確認<br>聖書をして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す  | ・お菓子とお茶                          |
| 備考          | 楽しい雰囲気で行うことで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて本日の感想の発表はしない                          |   |   |                                  |
| 評価          |  |   |   |                                  |

## 第9回 堅信準備

20 /

担当／

|       |  |            |   |
|-------|--|------------|---|
| 単元D   | キリストは私たちを派遣する  | 単元の目標      | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。                         |
| ステップ1 | 聖霊の降臨によって誕生した教会  | ステップ1のポイント | 私たちが所属している教会は、復活したイエスが救いのみ業を続けるための道具であることを知り、教会には世の終わりまで、そして世界のすべての人に福音を告げ知らせる使命があることを理解する。 |
| 本日の目標 | 1. 復活したイエスは、教会を通して働き続けていることを知る。<br>2. 信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされていることを知る。<br>3. キリストとともに神の国の働き人となる使命を考える。                                 |            |   |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」   |            |   |
| I     | 今日の目標を確認する<br>目標 1. 3. ～現代の教会<br>東日本大震災での ①募金 ②ベース<br>・土台(イエス)の上に岩(ペテロ)  |            |   |
| II    | 目標 2. 3. 使徒 2. 1～4 聖霊降臨<br>5～13 世界宣教<br>・聖霊は風と同じ→感じる事ができる<br>問 聖霊を感じたことがある？<br>・私にも「神の国の働き人として、福音を告げ知らせる使命」がある<br>問 私に与えられたミッションは？ |            |   |
| まとめ   | 1. 神父様の話<br>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)<br>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>4. 「終わりの祈り」   |            |   |

## 《 第9回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

- ・聖霊は、風と同じで感じられるみたいなので、今後心が温かくなったときには、意識していこうと思いました。（中2）
- ・聖霊に満たされるということの深い意味を知ったので、もっと聖霊を感じられる時間を作りたいと思いました。（中3）
- ・聖霊は風と同じで感じられない。確かにそうだなあと思いました。その時は、何も感じないけど、後から思い返すと、あんなことがあったなあ、神様のおかげだなあと思えるので。（中3）
- ・いつもより短く感じた。聖霊降臨の話は深く感じた。考えることがいつもより多かったので悩んだ。いつもどおりのにぎやかさがなくてさみしい感じがした。（中1、補講）
- ・今日の質問は難しかった。「聖霊を感じる」なんて考えたこともなかった。でも日々の何気ないことも聖霊によって神様の言葉が送られてきているのかなと今日の学習を通して思った。日曜学校で「いつも喜んでいなさい。たえず祈りなさい。すべてのことについて感謝しなさい。」というのを習っていた。もしかしたら、それは私たちに与えられたミッションではないかと考えた。（高2、補講）

【担当】 50分で終了。〇〇さんが体調不良での参加。時間厳守できた分、内容の深まりが気になる。

〇〇君は、両親に聖書を貸して、姉と見ていた。目標2の聖霊に関する感想が多かった。馴染みのある箇所のためか。△△姉弟は、1／□（土）に補講を実施。塾の関係。初めて欠席者が出る。

*Memo*

# 第10回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|                 |  |   |  |                                  |
|-----------------|--|---|--|----------------------------------|
| 単元D             | キリストは私たちを派遣する  | 単元の目標   | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。  |                                  |
| ステップ2           | 堅信の秘跡①   | ステップ2のポイント  | 堅信の秘跡によって受ける聖霊について学び、堅信の秘跡を受ける意味を深く理解する。   |                                  |
| 本日の目標           | 1. 見えない神の恵みを見える形に示したものが、7つの秘跡であることを知る<br>2. 7つの秘跡の見えるしるし(シンボル)を理解する～3つ<br>3. イエス様の洗礼の意味を知る |   |  |                                  |
|                 | 担当   | 中学生の活動  | カテキスタの指導内容   | 留意点                              |
| 導入<br>5分        |  | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※ <b>神様との出会い</b><br>一人ずつ「神様を感じたこと」  | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※ <b>神様との出会い</b> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く  | ・カード(今日の単元)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル |
| 展開<br>I<br>15分  |  | 今日の目標を確認する<br>1. 7つの秘跡とは…<br>・7つの秘跡とは何と何？<br>・7つの秘跡と人生の関連<br>・秘跡と目に見えるシンボル                              | ・クイズ形式で、リラックスした雰囲気をつくる<br>・初聖体の学習の想起を促し、カードを使って視覚的に示す<br>・①入信の秘跡(洗礼、堅信、聖体)<br>②いやしの秘跡(ゆるし、病者)<br>③奉仕の秘跡(結婚、叙階)<br>上記の分類を人生になぞらえ考えるように進める<br>・①について、シンボルを解説                                       | 秘跡の裏にシンボルを書いたカード                 |
| 展開<br>II<br>20分 |  | 2. イエス様はなぜ洗礼を受けたのですか？<br>神様なのに…<br><br>マタイ3章13～17 イエスの洗礼<br>ローマ6章3～5.8 キリストとともに生きる<br>ガラテヤ5章22～23 聖霊の実り | ・聖書を開き、マークをつけるよう促す<br>・作業:①イエス様がなぜ洗礼を受けたのか、<br>②自分が信者として生きることで、つらいとか損だと感じたことを書いてみる。<br>・キリスト者として生きることは、イエス様と一緒に歩んで下さる自由な人生である。そして、いつでもともにいるために、 <b>聖霊を送ってくださった(昇天～聖霊降臨)</b> 。<br>・上記を強調し、次回につなげる | (時間があれば「ミッション」について復習)            |
| まとめ<br>10分      |  | 神父様の話 / 今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br><br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う                      | 目標1. 2. 3.の確認<br>聖書をして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す   | ・お菓子とお茶                          |
| 備考              | 楽しい雰囲気終わることで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて本日の感想の発表はしない                  |   |  |                                  |
| 評価              |  |   |  |                                  |

# 第10回 堅信準備

20 /

担当 /

|       |  |            |   |
|-------|--|------------|---|
| 単元D   | キリストは私たちに派遣する  | 単元の目標      | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。 |
| ステップ2 | 堅信の秘跡①   | ステップ2のポイント | 堅信の秘跡によって受ける聖霊について学び、堅信の秘跡を受ける意味を深く理解する。                            |
| 本日の目標 | 1. 見えない神の恵みを見える形に示したものが、7つの秘跡であることを知る<br>2. 7つの秘跡の見えるしるし(シンボル)を理解する～3つ<br>3. イエス様の洗礼の意味を知る   |            |   |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」   |            |   |
| I     | 今日の目標を確認する<br>1. 7つの秘跡とは…<br>・ 7つの秘跡とは何と何？<br>・ 7つの秘跡と人生の関連<br>・ 秘跡と目に見えるシンボル  |            |   |
| II    | 2. イエス様はなぜ洗礼を受けたのですか？<br>神様なのに…<br>マタイ3章13～17 イエスの洗礼<br>ローマ6章3～5.8 キリストとともに生きる<br>ガラテヤ5章22～23 聖霊の実り<br>※キリスト者として生きることは、イエス様が聖霊として一緒に歩んで下さる自由な人生である |            |   |
| まとめ   | 1. 神父様の話<br>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)<br>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>4. 「終わりの祈り」   |            |   |

## 《第10回》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

- ・今日の「イエス様はなぜ洗礼を受けたのか」という問題は非常に難しかった。信者であってつらいことや正直めんどくさいこともあるが、宗教関係の映画や本を読んだり時に深く理解することができるのでよかったりよくなかったりあるけどある意味いいと思う。（中1）
- ・7つの秘跡は、2つしか覚えていませんでした。堅信を受ける以上、また覚えなおそうと思いました。あと、（講師の）〇〇さんの教え方がうまかったです。（中2）
- ・信者と同じようになるために、自分も洗礼をするという考えが、スゴいと思いました。また、（講師の）〇〇さんからの話で気付いたけど、よくよく考えてみれば、イエス様は自分の為の事はしないで、全部周りの人のためになることばかりでスゴいと思いました。（中3）
- ・キリスト教の信者だからって、真面目に、かっちり生きなくていいんだなと思って楽になりました。だけど、これからも人に親切にしていきたいと思います。（中3）
- ・今日は堅信のお話でした。今日の学習を通してキリスト教徒であることへの感じ方が変わりました。（講師の）〇〇さんが言うように堅信を受けるか受けないかは自由。これからの学習を通して自分の一番幸せな選択は何かを考えていこうと思いました。（高2）

.....

**【担当】** 分かりやすかった。イエス様は自分の為に何一つしていないことはなるほどそうだと思う。信者だからと言って真面目にかっちりしなくていいんだな。堅信は自由だから幸せな選択を考えていきたい。など、多岐な感想があった。神父様方から司祭総会の時に書いていただいた折り紙二十数枚のメッセージ披露をお茶の時間に行った。親も関心を持っていた。ハンゲルを見て、小学生の頃一緒に山に登った神父様のことを話すメンバーもいた。

*Memo*

# 第11回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|             |  |  |   |                                  |
|-------------|--|--|---|----------------------------------|
| 単元D         | キリストは私たちを派遣する  | 単元の目標  | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。   |                                  |
| ステップ2       | 堅信の秘跡②   | ステップ2のポイント   | 堅信の秘跡によって受ける聖霊について学び、堅信の秘跡を受ける意味を深く理解する。  |                                  |
| 本日の目標       | 1. カトリック信者としての生活には、神様の事を知った上で、気負わず委ねた生活がある。<br>2. 聖霊が促している“イエス様を輝かせる生き方”は、“自分が幸せになる生き方”であることを理解する。 |  |   |                                  |
|             | 担当   | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容  | 留意点                              |
| 導入<br>5分    |  | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※ <b>神様との出会い</b><br>一人ずつ「神様を感じたこと」                 | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※ <b>神様との出会い</b> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く   | ・カード(今日の単元)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル |
| 展開I<br>15分  |  | 今日の目標を確認する<br>1. 堅信とカトリック者としての生活体験談<br>2. 7つの秘跡の復習                               | ・目標確認後、導入からの自然な流れで体験談に移る<br>・自身の堅信の過程、カトリックの委ねる生き方の良さを伝える<br>・前回の学習の想起を促し、カードを使って視覚的に示す<br>・①入信の秘跡(洗礼、堅信、聖体)<br>②いやしの秘跡(ゆるし、病者)<br>③奉仕の秘跡(結婚、叙階)                                | 秘跡の裏にシンボルを書いたカード                 |
| 展開II<br>20分 |  | 1. 聖霊の実り<br>ガラテヤ5章22～23<br>2. 聖霊に満たされた人とは<br><br>3. 「イエスを輝かせて」                   | 1. 前回に引き続き、聖霊の実りを聖書で確認する<br>2. 聖霊が促しているのは、イエス様を輝かせる生き方<br>大人の信者としての教会での役割をもつ<br><b>イエスを輝かせる生き方は、自分が幸せになる生き方</b><br>人を幸せにできる人が、一番幸せな人<br>※堅信のメリットを伝える<br>3. 「イエスを輝かせて」を歌詞を見ながら聞く | 聖書<br><br>歌詞カード(作成)、CD           |
| まとめ<br>10分  |  | 神父様の話／今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br><br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う | 目標1. 2. の確認<br>聖書をして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す  | ・お菓子とお茶                          |
| 備考          | 楽しい雰囲気で行われることで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて本日の感想の発表はしない                        |  |   |                                  |
| 評価          |  |  |   |                                  |

# 第11回 堅信準備

20 /

担当／

|       |  |            |   |
|-------|--|------------|---|
| 単元D   | キリストは私たちに派遣する  | 単元の目標      | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。 |
| ステップ2 | 堅信の秘跡②   | ステップ2のポイント | 堅信の秘跡によって受ける聖霊について学び、堅信の秘跡を受ける意味を深く理解する。                            |
| 本日の目標 | 1. カトリック信者としての生活には、神様の事を知った上で、気負わず委ねた生活がある。<br>2. 聖霊が促している“イエス様を輝かせる生き方”は、“自分が幸せになる生き方”であることを理解する。 |            |   |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」   |            |   |
| I     | 今日の目標を確認する<br>1. 堅信とカトリック者としての生活<br>体験談<br>2. 7つの秘跡の復習   |            |   |
| II    | 1. 聖霊の実り ガラテヤ5章22～23<br>2. 聖霊に満たされた人とは<br>3. 「イエスを輝かせて」  |            |   |
| まとめ   | 1. 神父様の話<br>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)<br>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>4. 「終わりの祈り」                   |            |   |



# イエスを輝かせて

～ ニューマン枢機卿の祈り ～

上村 幸一郎  
2011

Piano introduction in G major, 4/4 time. The right hand features a melodic line with eighth and sixteenth notes, while the left hand provides a steady bass line with eighth notes. A first ending bracket is shown at the end of the introduction.

1.2.3.4.5. エ スさま わ た しが ど こ に い て も あ な たの か お り を は

な て る よ う に わ た し を た す け て く だ さ い

1. わ た し の こ こ ろ を あ な た の れ い と い の ち で 満 た し  
2. い つ も わ た し の こ こ ろ を あ な た の ひ か り で 満 た し  
3. ひ と び と が も は や わ た し で は な く あ な た だ け を  
4. わ が 主 イ エ ス よ ひ か り は す べ て あ な た か ら 来 る  
5. わ た し の こ こ ろ が あ な た の あ い で 満 た さ れ て い

1. わ た し を つ ら ぬ き あ な た の も の に し て く だ さ い わ  
2. わ た し を と お し て ど う か 一 が や い て く だ さ い 出  
3. 見 つ め る よ う に わ た し に と ど ま っ て く だ さ い わ  
4. わ た し の ま わ り の ひ と び と を 照 ら す あ な た へ の さ  
5. そ の 一 じ ゅ う そ く と あ な た の あ い に 一 う ご か さ れ て こ

1. た し の せ い か つ の す べ て が あ な た の か が や き と な る よ う に イ  
2. 会 う ひ と び と が わ た し に あ な た を 一 か ん じ ら れ る よ う に イ  
3. た し が 世 の ひ か り と な っ て か が や く 一 こ と が で き る よ う に イ  
4. ん 一 美 の う た を わ た し の く ち び る に の ぼ ら せ て く だ さ い イ  
5. と ば よ り も 一 お こ な い で あ な た を つ た え て い け る よ う に イ

## 《 第11回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

- ・ 今回の授業は「寛容」という言葉が心に残りました。人の欠点ではなく良い点を見つけるということは、非常に素晴らしいことだと思います。この言葉は心にとどめておきたいと思います。（中1）
- ・ 一言にキリスト教と言っても、洗礼を受ける時期が、人によって全然違ったりすることに感心しました。また「誠実」という言葉の詳しい意味も分かって、とてもよい言葉だと思いました。（中3）
- ・ 堅信は教会の中での成人式というのは知っていたが、今日新たに学んだことがあった。それは大人になるということは自分の役割を担うこと、役割を持つことで人は自分の存在意義がわかり、生きる喜びにつながるということだ。「水谷さん」「夜回り先生」若者の多くを助けた。「お手伝いはしているか？」（高2）
- ・ 洗礼は僕たちでもできるということに驚きました。7つの秘跡を覚えられるようにしたいです。もう後少しなので頑張ろうと思います。（中2、補講）
- ・ 相手の為になることをした方が、自分をもっと幸せになれるんだなあと思いました。（中3、補講）

.....

**【担当】** 7つの秘跡の事や歌のことなど多方面からの感想がある。終了後は〇〇シスターの転出が決まりお手製のプリンをいただきながらのお別れとなる。そのため、終了が10時前となった。△△さんは入試前の為、3/□に補講とした。

*Memo*

# 第12回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|             |  |  |   |                                  |
|-------------|--|--|---|----------------------------------|
| 単元C         | 救い主イエス・キリスト  | 単元の目標  | 救いの歴史の中心であるイエスの教えとみ業について学び、イエスをとおして呼びかける神のことに聞く   |                                  |
| ステップ2       | 死と復活によって神の国を完成したイエス  | ステップ2のポイント   | 愛の極みである十字架によって救いがもたらされたことを心に刻む。   |                                  |
| 本日の目標       | 1. 十字架の道行きを知る<br>2. 春の中高校生キャンプで体験した“イエスの死と復活”を伝える                |  |   |                                  |
|             | 担当   | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容  | 留意点                              |
| 導入<br>10分   |  | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>新メンバーの紹介<br>※ <u>神様との出会い</u><br>一人ずつ「神様を感じたこと」       | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>新メンバーが入りやすいように配慮する<br>※ <u>神様との出会い</u> として「今日良かったこと」を考えるよう導く   | ・カード(今日の単元)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル |
| 展開I<br>20分  |  | 今日の目標を確認する<br>1. 聖週間とは<br>聖木曜日～ご聖体<br>洗足式<br>聖金曜日～受難・死                             | ・目標確認後、今回の聖週間を確認(質問)<br>・聖なる三日間の説明～一番大切な3日間<br>聖木～ご聖体 ルカ22章19節<br>洗足式 互いにつかえあう<br>聖金～受難・死 十字架の道行き<br>※説明後、お御堂に行き気になるレリーフを選び、聖書でその個所を探して読む | ・プリント<br>聖書<br>プリント              |
| 展開II<br>20分 |  | 聖土曜日～復活<br>(聖日曜日～復活祭)  | 聖土～キャンプの体験を参加した人が話す<br>※緊張せず軽い気持ちで話せる雰囲気の中で死(へこんだこと)と復活(立ち直ったこと)を紹介する<br>そこには神の存在があることを、伝える   |                                  |
| まとめ<br>10分  |  | 神父様の話 / 今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br><br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う | 目標1.2.の確認<br>聖書をして感じた神の言葉を振り返る<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す  | ・お菓子とお茶                          |
| 備考          | 楽しい雰囲気で行われることで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>新メンバーが参加しやすいように明るい雰囲気をつくる |  |   |                                  |
| 評価          |  |  |   |                                  |

# 第12回 堅信準備

20 /

担当／

|       |  |            |   |
|-------|--|------------|---|
| 単元C   | 救い主イエス・キリスト  | 単元の目標      | 救いの歴史の中心であるイエスの教えとみ業について学び、イエスをとおして呼びかける神のことに聞く |
| ステップ2 | 死と復活によって神の国を完成したイエス  | ステップ2のポイント | 愛の極みである十字架によって救いがもたらされたことを心に刻む。                 |
| 本日の目標 | 1. 十字架の道行きを知る<br>2. 春の中高校生キャンプで体験した“イエスの死と復活”を伝える                                |            |   |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 新メンバー紹介<br>3. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」                   |            |   |
| I     | 今日の目標を確認する<br>1. 聖週間とは<br>聖木曜日～ご聖体<br>洗足式<br>聖金曜日～受難・死      ※十字架の道行き             |            |   |
| II    | 聖土曜日～復活<br>(聖日曜日～復活祭)  |            |   |
| まとめ   | 1. 神父様の話<br>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)<br>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>4. 「終わりの祈り」 |            |   |

## 過越の聖なる三日間と復活とは？

週の最初の日が「主の日」と呼ばれ、キリストの復活を祝う根源の祝日として、一週間の中心であるように、キリストの受難と復活を記念する聖なる過越の三日間は典礼暦年の頂点となっています。この三日間は、十字架につけられ、葬られ、復活されたキリストの「聖なる三日間」であり、それは「主の晩さんの夕べのミサ」から始まって、復活主日の晩の祈りまでの全過程をさし、受難と十字架を通して、死から生命へ移られるキリストの過越の神秘を祝う三日間です。

### ～ 聖木曜日 主の晩さんの夕べのミサ ～

ミサ聖祭（ご聖体の秘跡）、司祭職の秘跡を制定した最後の晩さんの記念を行います。ミサの中では任意の洗足式と聖体安置式があり、具体的な神の愛としての聖体と兄弟愛を思い起こさせます。

### ～ 聖金曜日 主の受難 ～

キリストの御受難と御死去の記念日です。キリストの死を黙想するとともに、十字架の勝利を賛美するために十字架の顕示の後に、十字架の礼拝式が行われます。なお聖金曜日と聖土曜日は主がご死去し、墓に安置された日であるという古来の伝統に基づき、この両日にミサは行われません。

### ～（土曜深夜）復活の聖なる徹夜祭～

古来の伝統に基づき、今夜は神のために守る徹夜とされています。参列者はあかりをともして主の帰りを待つことをあらわすために「光の祭儀」（第一部）があり、それに続いて聖なる教会は、神が始めからご自分の民のために行われた偉大なわざをしのびつつ、また神のことばと約束に信頼しつつ徹夜を行い（第二部、「ことばの祭儀」）、やがて復活の日が近づき、洗礼によって生まれた新しい教会の成員（第三部、「洗礼式」）とともに、主が死と復活を通して私たちのために準備された食卓に招かれる「感謝の祭典」（第四部）が行われます。

## ようこそ！ たび旅をしているあなた。

あなたに伝えたいことがあります。私もあなたのように、かつて人と話しながら歩いていました。それはイエスという人に従っていた時のことです。その人は言葉にも行いにも力のある方でしたから、この人が世を救ってくださると思っただけです。しかし、彼は十字架に付けられてしまったのです。そして、その後、墓に収められるのですが、3日目に墓が開けられており、イエスは復活されたというのです。

私と友だちは、故郷エマオに帰っていたのですが、旅の途中、一緒になった旅の人が歩きながら色々な話をしてくださいました。その時、私の心が燃えるのを感じたのです。何と驚いたことに、一緒に歩いていた人が復活されたイエス・キリストご自身だったのです。宿での夕食で、彼がパンを割いたときに、私たちの目が開け彼がイエスだと分かったのです。

今まで見えていなかったのに、見えるようになったのです。見えなかったものが見えるようになった、その変化は恵みとしか言いようがないのです。同じものを見て、違うものが見えてくる。ふしぎなことですよ。見えなかったイエスが見えるようになる。復活されたイエスその人に会ったのです。その時の私の心があなたにわかりますか？

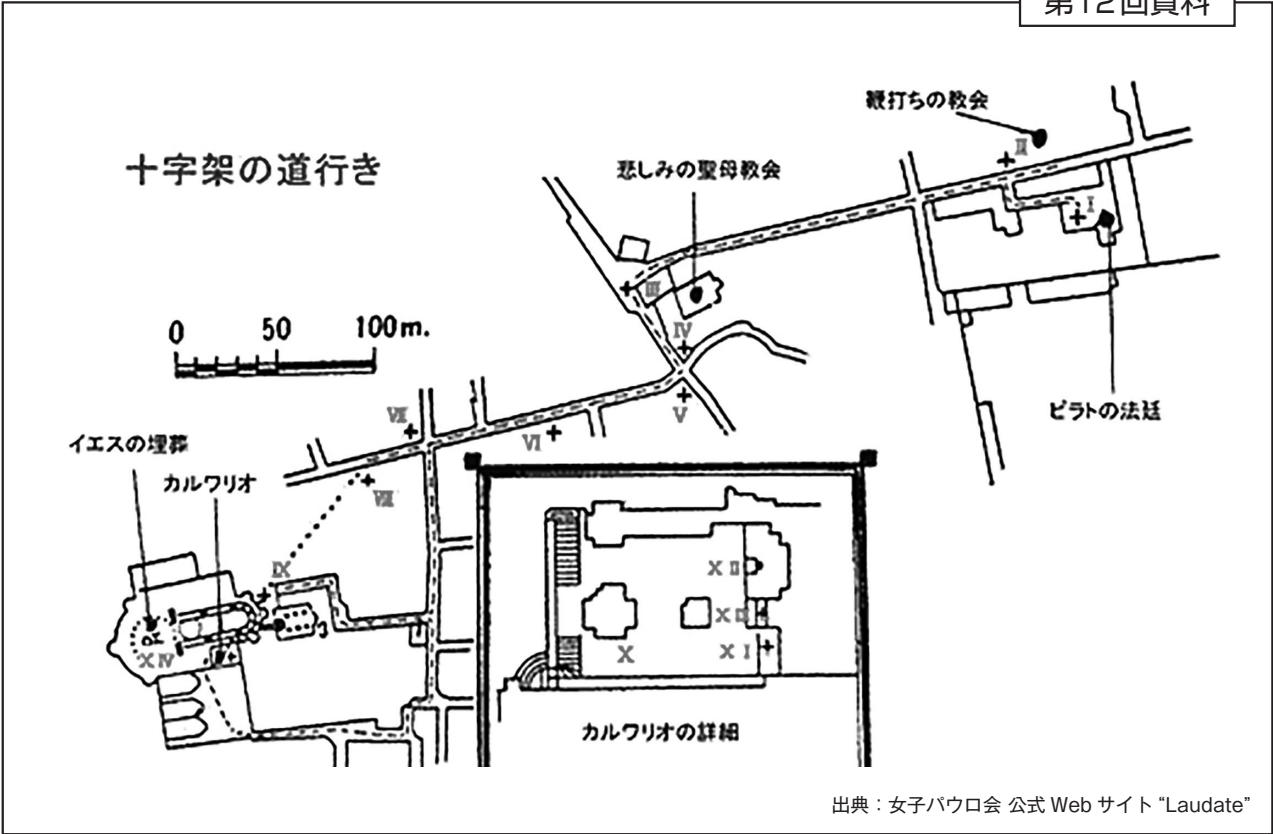
ところで、あなたは既にエマオへの道のことを知っているようですね。そのことは新たな驚きですよ。そこで、あなたにぜひ考えてもらいたいことがあります。一緒に歩く人と共に考えてみてください。

お題です。「イエス・キリストの十字架と復活は、今のあなたにとってどんな意味がありますか？」

帰りながら同僚者との問題について話してみてください。立派な答えをしなくてもいいですよ。書いたり発表したりしません。ただ、そのことは、その場にいた私にとって大きな出来事だったのですが、あなたにとっても大きな出来事のはずなのです。

あなたと一緒にイエスが歩かれますように、祈っています。

イエスと一緒に歩いた弟子より



*Memo*



† 第1留  
イエス死刑の宣告を受ける

† 第2留  
イエス、十字架を担わされる

† 第3留  
イエス、十字架の下に初めて倒れる



† 第5留  
キレネ人シモンがイエスの十字架を  
強いて背負わされる

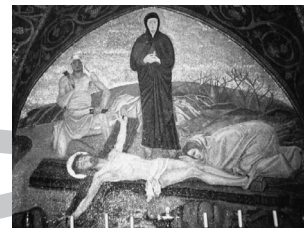
† 第4留  
イエス、悲しみの聖母に出会う

† 第6留  
ヴェロニカ、イエスのみ顔を拭う

† 第7留  
イエス、再び十字架の下に倒れる

† 第9留  
イエス、三度十字架の下に倒れる

† 第8留  
イエス、嘆き悲しむ女性たちを慰める



† 第10留  
イエス、衣服をはがされる

† 第11留  
イエス、十字架につけられる

† 第13留  
イエス、十字架より下ろされる

† 第12留  
イエス、十字架上で息をひきとる



† 第14留  
イエス、埋葬される



† 第15留  
イエスは復活される

memo



## 《第12回》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

- ・十字架の道行きについての話が特に心に残りました。僕は「ヴェロニカ、イエスの御顔をぬぐう」の話がとても印象に残り、不思議な話だなと思いました。（中2）
- ・今日は、初めて参加して、普段知ることができないことがたくさん知れてよかったです。（中2、新メンバー）
- ・聖金曜日と聖土曜日はミサがないというのに驚きました。後、十字架の道行きがどういうものか知らなかったなので、勉強になりました。（中3）
- ・実際に教会の中の十字架の道行きを見て、資料と同じデザインで感心しました。また、大分で習ったことと、今回の学習は、少し似ている所があると思いました。（高1）
- ・過ぎ越しの三日間は、大切なものということは知っていたけど、今回の事で、とっても大切なんだなと改めて思いました。（高1）
- ・今日は過ぎ越しの聖なる三日間と復活について学びました。受難→へこんだこと、復活→立ち直ったこと。一番印象強かったのは十字架の道行きについてです。地図を見ながら1つ1つたどったことで詳しく知ることができました。（講師の）〇〇さんよく頑張りました◎わかりやすい授業でした。ありがとうございました！（高3）

.....

**【担当】** 中高生会に新メンバー1名加入。お御堂で十字架の道行きのレリーフを見ながら、それぞれが「ここが好き」「どうして16あるの」など、思い思いに関心を持って確認していた。今回保護者は、お茶から参加された。

*Memo*

# 第13回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|            |   |  |  |
|------------|---|--|--|
| 単元         |   | 単元の目標  | 堅信準備の期間を振り返る   |
| ステップ       |   | ステップのポイント  |  |
| 本日の目標      | 堅信準備期間の自分の歩みを振り返る   |  |  |
|            | 担当  | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容   |
| 導入<br>10分  |   | 全員で「初めの祈り」<br>新メンバーの紹介<br>※ <u>神様との出会い</u><br>一人ずつ「神様を感じたこと」                       | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>新メンバーが入りやすいように配慮する<br>※ <u>神様との出会い</u> として「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く  |
| 展開Ⅰ<br>30分 |   | 今日の目標を確認する<br>司教様に手紙を書こう<br>司教様について<br>右①～③<br><br>※文末に洗礼名と氏名を書く<br>※署名の横に代父母の署名   | 堅信式の日程確認～<br>リハ / (土)、式 / (日)<br>司教様を知っているか質問する<br>司教様への手紙は、14カ月の歩みのまとめ<br>内容(例) ①14カ月の準備で印象に残ったこと<br>②①を通して、今後のなりたい自分<br>③司教様、教会の皆さんに向けてのメッセージ<br>月末までに <u>代父母にも読んでもらい、署名を<br/>もらってくる</u> |
| 展開Ⅱ<br>10分 |   | 今後の予定の確認   | 堅信式のまでの予定と、その後の日程確認  |
| まとめ<br>10分 |   | 神父様の話 / 今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br><br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う | ・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す   |
| 備考         | お茶をしながら楽しい雰囲気終わることで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>新メンバーが参加しやすいように明るい雰囲気をつくる |  |  |
| 評価         |   |  |  |

# 第13回 堅信準備

20 /

担当／

|       |  |           |              |
|-------|--|-----------|--------------|
| 単元    |  | 単元の目標     | 堅信準備の期間を振り返る |
| ステップ  |  | ステップのポイント |              |
| 本日の目標 | 堅信準備期間の自分の歩みを振り返る  |           |              |
| 初めに   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「初めの祈り」</li> <li>2. 新メンバー紹介</li> <li>3. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」</li> </ol>   |           |              |
| I     | <p>今日の目標を確認する<br/>司教様に手紙を書こう 内容(例)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①14カ月の準備で印象に残ったこと</li> <li>②①を通して、今後のなりたい自分</li> <li>③司教様、教会の皆さんに向けてのメッセージ など</li> </ol> |           |              |
| II    | <p>※文末に、日付と洗礼名・氏名を書く<br/>※代父母にも読んでもらい、署名の横に代父母の署名をもらう<br/>※今月中に担当にください<br/>今後の予定の確認</p>  |           |              |
| まとめ   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神父様の話</li> <li>2. 今日の感想(カードに書く、あとで自由に分かち合う)</li> <li>3. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう</li> <li>4. 「終わりの祈り」</li> </ol>                   |           |              |

## 《 第13回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価 (2018.4～2019.6)

・今までの感想を返却し、司教様への手紙を書く。

【担当】 司教様に会ったことがある人や、バチカン・コンクラーベなどの知識を話す人もいた。メンバーから、部屋の入口に司教様の写真がかけてあるとの気づきがあり、皆で見に行った。

# 第14回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|                 |   |  |   |   |
|-----------------|---|--|---|---|
| 単元D             | キリストは私たちに派遣する   | 単元の目標  | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。   |   |
| ステップ3           | 直前の準備   | ステップ3のポイント   | 堅信の秘跡を受ける意味を深く理解する。   |   |
| 本日の目標           | 1. 堅信の秘跡を受ける意味や意義についての最終確認をする<br>2. ゆるしの秘跡を受けることで、堅信の秘跡を受ける心の準備をする          |  |   |   |
|                 | 担当  | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容  | 留意点   |
| 導入<br>5分        |   | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※神様との出会い<br>一人ずつ「神様を感じたこと」   | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ<br>※神様との出会いとして「今日良かったこと」<br>を考えるよう導く  | ・祈りのプリント<br>・ファイル                             |
| 展開<br>I<br>10分  |   | 今日の目標を確認する<br>1. 神父様のお話を聞こう<br>目標 1                        | 神父様の講話のテーマ<br>堅信の秘跡を受ける意味や意義について  |   |
| 展開<br>II<br>30分 |   | 1. ゆるしの秘跡<br>2. 堅信への決意・思いを確認しよう                            | 1. 堅信の準備として、ゆるしの秘跡を受ける<br>2. 先週までに提出した「司教様への手紙」コピーを返却する<br>お互いに手紙を黙読し、分かち合う<br>3. 手紙に記したような「決意・思い」を信者の皆さんと共有できないか考える<br>※一つ一つ順序立てて進める<br>※本人達が考えた言葉を堅信式で発表できればよいが、無理強いはいしない | 手紙のコピー返却<br><br>カード配布<br>※堅信式の感想を、教区報に掲載してもらう |
| まとめ<br>10分      |   | リハーサルの確認<br>「堅信を準備する者の祈り」「終わりの祈り」<br><br>お茶を飲みながら、自由に分かち合う | リハーサル～ / (出)ミサ後<br><br>・お菓子とお茶をいただきながら、自由に楽しく話す   | ・お菓子とお茶                                       |
| 備考              | 楽しい雰囲気で行われることで、「教会にまた来たい」と思えるようにする。<br>※発表が嫌で来たくないという子がいるので、あえて本日の感想の発表はしない |  |   |   |
| 評価              |   |  |   |   |

# 第14回 堅信準備

20 /

担当／

|       |  |            |   |
|-------|--|------------|---|
| 単元D   | キリストは私たちに派遣する  | 単元の目標      | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。 |
| ステップ3 | 直前の準備  | ステップ3のポイント | 堅信の秘跡を受ける意味を深く理解する。   |
| 本日の目標 | 1. 堅信の秘跡を受ける意味や意義についての最終確認をする<br>2. ゆるしの秘跡を受けることで、堅信の秘跡を受ける心の準備をする |            |   |
| 初めに   | 1. 「初めの祈り」<br>2. 「今日良かったこと」→神様との出会いとして「神様を感じたこと」                   |            |   |
| I     | 今日目標を確認する<br>1. 神父様のお話を聞こう<br>テーマ： 堅信の秘跡を受ける意味や意義について              |            |   |
| II    | 1. ゆるしの秘跡<br>2. 堅信への決意・思いを確認しよう                                    |            |   |
| まとめ   | 1. 「堅信を準備する者の祈り」を唱えよう<br>2. 「終わりの祈り」                               |            |   |

## 《第14回》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価（2018.4～2019.6）

・ 神父様の講話、ゆるしの秘跡

# 第15回 堅信準備 授業案

20 / /

担当 /

|            |   |   |   |
|------------|---|---|---|
| 単元         |   | 単元の目標   | 堅信式のイメージ化と役割分担をする   |
| ステップ       |   | ステップのポイント                                       |   |
| 本日の目標      | 堅信式のイメージ化ができる<br>当日の役割分担をし備える   |   |   |
|            | 担当  | 中学生の活動  | カテキスタの指導内容  |
| 導入<br>10分  |   | 目標の確認をし、共有する                                    | 代父母の出席確認<br>本日の予定確認   |
| 展開Ⅰ<br>30分 |   | ・当日の役割を聞き、自分たちで分担をする<br>・資料を見ながら、堅信式の流れを大まかにつかむ | 当日の役割の説明<br>～第一朗読、第二朗読、共同祈願、奉納<br>※全員が役割を持てるように、典礼委員と事前に調整する資料に従って、式の流れを説明する                                    |
| 展開Ⅱ<br>10分 |   | お御堂に移動する<br>資料に沿って動いてみる                         | ・座席配置(中高生、代父母、保護者)<br>・朗読や共同祈願に慣れていないことを考慮して指導する<br>朗読者の登壇・降壇手順、朗読後の『神のみことば』<br>・答えるセリフを大きな声で言っているか<br>・塗油の時の動き |
| まとめ<br>10分 |   | 分からないことは解決する                                    | 質疑応答<br>当日の集合時間の確認<br>(ミサ開始30分前に来て、司教様に挨拶する)  |
| 備考         | 名札(霊名・氏名・ふりがな)を準備し、当日の座席に置いておく～名札は司教様が見えるよう大きく作る<br>堅信者の一覧表(席順に、霊名・氏名・ふりがな)を祭壇に置いておく<br>当日の写真撮影の係を決めておく |   |   |
| 評価         |   |   |   |

## 《 第15回 》 南宮崎教会、堅信準備の感想と評価 (2018.4～2019.6)

・代父母とともに、前日リハーサル

以上、2018年度に実施した堅信準備の授業のプログラムを掲載しました。基本的に、この内容をベースにして、毎回の堅信準備を行っております。

しかし、2020年度は新型コロナウイルス感染の影響により、日程や内容そのものに変更を余儀なくされましたので、変更した部分を太字にして記しています。

新型コロナウイルス感染が続く限り、各教会やその地域の状況で変わってくる部分が多くあると思います。臨機応変な対応のため参考になればと思い、続く2ページを記します。

## 2020～2021 中高生会 日程表 (コロナ対応版)

※月日、曜日は

上段：(当初の予定)  
下段：コロナ等による変更

(2021年4月現在)

| 回数  | 月日               | 曜日           | 単元      | 内 容                     |                | 主担当                        |        |
|---|------------------|--------------|---------|-------------------------|----------------|----------------------------|--------|
| 別府中高生の集い (4/3 金、4/4 土) →中止<br>ご復活祭 (4/9 聖木、4/10 聖金、4/11 徹夜祭、4/12 ご復活) |                  |              |         |                         |                |                            |        |
| 1   | (4月18日)<br>6月6日  | (第3土)<br>第1土 | 単元<br>A | 語りかける神                  | ステップ1          | 自分を見つめる①                   | ※保護者参加 |
| 2   | (5月9日)<br>6月20日  | (第2土)<br>第3土 |         |                         | ステップ2          | 自分を見つめる②                   |        |
| 3   | (6月6日)<br>7月4日   | 第1土          |         |                         | ステップ2          | 神からのメッセージに<br>気づく          |        |
| 4   | (7月4日)<br>7月25日  | (第1土)<br>第4土 | 単元<br>B | 神に聴く                    | ステップ2          | 聖書の読み方を習得する                |        |
| 8月 中高生長崎キャンプ・宮崎キャンプ →中止   |                  |              |         |                         |                |                            |        |
| 5   | (9月5日)<br>8月22日  | (第1土)<br>第4土 | 単元<br>B | 神に聴く                    | ステップ3          | すべてを破壊する罪                  |        |
| 6   | (10月3日)<br>9月5日  | 第1土          |         |                         | ステップ1          | モーセの召命物語を読む                |        |
| 7   | (11月7日)<br>10月3日 | 第1土          | 単元<br>C | 救い主<br>イエス・キリスト         | ステップ1          | ことばと業によって<br>神の国の福音を告げるイエス |        |
| 8   | (1月9日)<br>11月21日 | (第2土)<br>第3土 | 単元<br>D | キリストは<br>わたしたちを<br>派遣する | ステップ1          | 聖霊の降臨によって<br>誕生した教会        |        |
| 9   | 12月5日            | 第1土          | ご降誕への準備 |                         | こころの準備         |                            |        |
| 12月24日 木 クリスマス・ミサ (12/25 ご降誕)   |                  |              |         |                         |                |                            |        |
| 10  | (2月6日)<br>2月13日  | (第1土)<br>第2土 | 単元<br>D | キリストは<br>わたしたちを<br>派遣する | ステップ2          | 堅信の秘跡①                     |        |
| 11  | 3月6日             | 第1土          | 単元<br>C | 救い主<br>イエス・キリスト         | ステップ2          | 死と復活によって…                  |        |
| 12  | (4月10日)<br>4月11日 | (第2土)<br>第2日 | 単元<br>D | キリストは<br>わたしたちを<br>派遣する | ステップ2          | 堅信の秘跡②                     |        |
| ご復活祭 (4/1 聖木、4/2 聖金、4/3 徹夜祭、4/4 ご復活)                                  |                  |              |         |                         |                |                            |        |
| 13  | (5月8日)<br>5月9日   | (第2土)<br>第2日 | まとめ     |                         | 堅信への思いをまとめる    |                            |        |
| 14  | (6月5日)<br>6月13日  | (第1土)<br>第2日 | 単元<br>D | キリストは<br>わたしたちを<br>派遣する | ステップ3          | 直前の準備                      |        |
| 15  | 6月20日            | 当日の<br>日曜日   | リハーサル   |                         | 堅信式のイメージ化と役割分担 |                            |        |

19:00～ミサ、19:50～移動、20:00～導入、20:10～学習、21:10終了予定

※コロナの状況を見ながら日程調整します。

(※2021年4月から日曜日ミサ後に変更)



## 第8回 堅信準備 授業案 (コロナ対応の次年度サンプル)

【太字：前年度からの変更箇所／備考：コロナ対応注意点】

2020/11/21

変更：前年度授業案を見直し、次年度は「ペトロ岐部神父」を取り上げました

担当～

|                 |  |  |  |   |
|-----------------|--|--|--|---|
| 単元D             | キリストは私たちを派遣する  | 単元の目標  | 復活したイエスは教会を通して働き続けており、信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされて、キリストとともに神の国の働き人となることを知る。  |   |
| ステップ1           | 聖霊の降臨によって誕生した教会  | ステップ1のポイント   | 私たちが所属している教会は、復活したイエスが救いのみ業を続けるための道具であることを知り、教会には世の終わりまで、そして世界のすべての人に福音を告げ知らせる使命があることを理解する。  |   |
| 本日の目標           | 1. 復活したイエスは、教会を通して働き続けていることを知る。<br>2. 信者はキリストに結ばれ、聖霊に生かされていることを知る<br>3. キリストとともに神の国の働き人となる使命を考える。  |  |  |   |
|                 | 担当   | 中学生の活動   | カテキスタの指導内容   | 留意点   |
| 導入<br>5分        |  | カードに今日の単元を書く<br>全員で「初めの祈り」<br>※本日変更(教会とは何か)<br>カードに書き、発表   | 目標の確認をし、共有する<br>祈りの時を持つ (今日良かったこと)は休み<br>自分の心の安定のための教会から、堅信をと<br>おして、教会の役割(福音を告げ知らせる使<br>命)を担っていく信者となる事を意識させる  | ・カード(今日の<br>単元用)<br>・祈りのプリント<br>・ファイル・レジ<br>メ |
| 展開<br>I<br>30分  |  | 今日の目標を確認する<br><br>※ペトロ・カスイ岐部神父の紹介<br>(20分)<br><br>目標 1. 3～現代の教会<br>東日本大震災での<br>①募金 ②ベース<br>・土台(イエス)の上に岩(ペ<br>テロ)<br>・逆三角形～教皇様                  | 新しい単元と目標に意識を向けるよう促す<br><br>※神から与えられた使命に対し、自由意志と信<br>念をもって生きた人。(今回のメインとする)<br><br>東日本大震災での、現代の教会の役割を紹介する。<br>・まず、司教団が動いた。そして信者、世界<br>の人が動いた。<br>・教皇様のサイン～しもべのしもべ<br>・逆三角形の上が信者(神の民)、下が司教様<br>・土台(イエス)の上に岩(ペテロ)がある | ペトロ岐部神父叙階<br>400周年パンフレット                      |
| 展開<br>II<br>10分 |  | 目標 2.3<br>使徒 2.1～4 聖霊降臨<br>5～13 世界宣教<br>・聖霊は風と同じ→感じる事<br>ができる<br>問 聖霊を感じたことがある?<br>・私にも「神の国の働き人として、福音を告げ知らせる使<br>命」がある<br>問 私に与えられたミッシ<br>ョンは? | ①目標の確認<br><br>②聖書を読み、線を引くよう促す<br><br>③聖霊と使命を、自分に与えられたものとし<br>て捉えるよう発問する<br><br>※問:カードに書いたのち発表を促す   | 聖書  |
| まとめ<br>5分       |  | 神父様の話／今日の目標の確認<br>今日の感想をカードに書く<br>「堅信を準備する者の祈り」「終<br>わりの祈り」<br><br>→※本日変更  | 目標 1. 2. 3. の確認<br>聖書をして感じた神の言葉を振り返る<br><br>※「福者ペトロ岐部と187殉教者の取り次ぎを<br>願ひ、その列聖を求める祈り」に変更  | ※祈りのカード                                       |
| 備考              | ・脱水予防のため、初めに飲料を配布。(マスクをつけてミサから続けての開催であることを考慮)<br>・コロナ対策として扉を開けて(必要時に冷房・暖房をし)、密接しない配置。<br>・飲料はペットボトルとする(飲み口に他者が触れない)。お菓子は個包装のものを終了後配布し<br>持ち帰る。 |  |  |   |
| 評価              |  |  |  |   |

## 堅信準備者 名簿

|    | 名前<br>受堅者／カテキスタ(スタッフ) | 小教区／住所 | 連絡先<br>(メール／電話番号など) |
|----|-----------------------|--------|---------------------|
| 1  |                       |        |                     |
| 2  |                       |        |                     |
| 3  |                       |        |                     |
| 4  |                       |        |                     |
| 5  |                       |        |                     |
| 6  |                       |        |                     |
| 7  |                       |        |                     |
| 8  |                       |        |                     |
| 9  |                       |        |                     |
| 10 |                       |        |                     |
| 11 |                       |        |                     |
| 12 |                       |        |                     |
| 13 |                       |        |                     |
| 14 |                       |        |                     |
| 15 |                       |        |                     |
| 16 |                       |        |                     |

## おわりに

私達に与えられた神様からのミッションは、とても重大なものです。多感な、そして多忙な中高生が大人の信者となるために、彼らに神様の愛を伝える事。私達は、聖書が過去の話ではなく今まさに自分事であると捉えてもらえるように伝えなければなりません。中高生が自分たちの生活に結びつけて、自分に与えられた神様からのミッションを意識できるように。足りないところは神父様に補っていただき、シスターの声掛けで愛を受け、中高生はすごいスピードで成長発達しています。中高生の言葉にハッとさせられることも毎回あります。中高生は、とても頼りになる神の愛の実践者です。全ては神様のご計画の通りです。その計画の一部にお使いいただいたことに感謝します。

自分一人では成し得ないことでも、神様は必要な助け手を与えてくださいます。大分教区の堅信カテキスタ養成にご尽力くださった、浜口司教様、山下神父様、頭島シスター。司祭総会で第1クールの中高生にお祈りと励ましのメッセージを寄せて下さった大分教区の神父様方。南宮崎教会から8名を堅信カテキスタ養成に派遣して下さったシルバノ神父様。第1クールを毎回一緒に参加し支えて下さったパジニ神父様とミルカシスター。コロナ禍の第2クールに共にあり的確な言葉をくださるロベス神父様とマリアシスター。参加してくれた中高生会のメンバーと、惜しめない協力をくださった保護者・信徒の皆さん。共にこの大きなミッションを実践しているカテキスタの皆さん。出版に際してご協力をいただいた大江様。皆様に、心より感謝いたします。

そして何より、このような貴重な機会をくださった神様。神様からいただいた“タレント”を総動員してがんばります。神の国の実現の為に、困った時には更なる助け手を送ってください。よろしく申し上げます。

2021年4月吉日  
南宮崎カトリック教会  
中高生会担当

追記：2020年12月28日に帰天されたパウロ浜口末男司教様のお導きに心より感謝し、本書をお捧げします。



**大分教区堅信授業案**  
【南宮崎教会編】